

第 246 回 浜田市教育委員会定例会

日 時： 令和 7 年 12 月 22 日（月） 15 時 00 分から

場 所： 浜田市立中央図書館 2 階多目的ホール

出席者： 岡田教育長 杉野本委員 倉本委員 浅津委員 三浦委員

事務局： 草刈部長 藤井課長 山口課長 石橋室長 松井課長 山本課長

（書記 日ノ原係長 堀上主任主事）

1 教育長報告

2 議題

(1) 浜田市教育委員会個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則について …… 資料 1

(2) 教職員の人事異動について

3 部長、課長等報告事項

(1) 教育部長 …… 資料 2～4

(2) 教育総務課長 …… 資料 5

(3) 学校教育課長 …… 資料 6

(4) 学力向上推進室長 …… 資料 7

(5) スポーツ振興課長兼高校総体・国スポ・全スポ推進室長 …… 資料 8～12

(6) 文化振興課長兼神楽文化伝承室長 …… 資料 13

4 その他

(1) その他

※次回定例会日程 令和8年1月26日(月)15時00分から
場所：浜田市立中央図書館2階多目的ホール

※次々回定例会日程 令和8年2月20日(金)14時30分から
場所：浜田市役所本庁4階講堂AB

第246回浜田市教育委員会定例会・教育長報告

令和7年12月22日

月日	内容
11月30日 (日)	モルック健康促進プロジェクト (サンビレッジ浜田) 学校保健会講演会 (いわみーる) 演題: 将来の健康と疾患予防のために小中学生に伝えたいこと 講師: 新潟大学医学部 血液・内分泌・代謝内科 曾根博仁教授
12月1日 (月)	12月議会開会 (提案説明) 市長要望同席 (浜田市野球連盟)
12月2日 (火)	校長会 (中央図書館) 12月市議会 (一般質問)
12月3日 (水)	12月市議会 (一般質問)
12月4日 (木)	12月市議会 (一般質問)
12月5日 (金)	12月市議会 (一般質問) 市長表敬同席 (野球エキスパート指導者・清水雅治さん) 市長表敬同席 (浜田一中・全国中学校駅伝大会出場報告)
12月7日 (日)	浜田市人権・同和教育講演会 (いわみーる) 演題: こども基本法とこどもの権利条約 講師: 島根県教育庁人権同和教育課 折坂育子指導主事
12月8日 (月)	12月市議会 (議案質疑) 浜田市総合振興計画策定委員会 (庁議室) 浜田市行財政改革推進委員会 (市役所講堂) 浜田地区防衛協会意見交換会 (ニューキャッスルホテル)
12月9日 (火)	人事異動に係る校長面談 (教育委員室) 石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会 (中央図書館)
12月10日 (水)	文教厚生委員会 (全協室)
12月11日 (木)	人事異動に係る校長面談 (教育委員室) 全日本同和会島根県連合会要望活動対応 (庁議室) 浜田市人権作品コンクール表彰式 (浜田まちづくりセンター)
12月12日 (金)	12月市議会予算決算委員会 市長表敬同席 (広島カープ Jr. チーム選出報告・松下恵士さん)
12月14日 (日)	しおかぜ駅伝表彰式 (サンマリン浜田)
12月15日 (月)	人事異動に係る校長面談 (教育委員室)
12月16日 (火)	人事異動に係る校長面談 (教育委員室)
12月17日 (水)	12月市議会採決・全員協議会
12月18日 (木)	人事異動に係る校長面談 (教育委員室)
12月19日 (金)	浜田市文化財審議会 (中央図書館)
12月22日 (月)	高校総体実行委員会 (市役所講堂) 教育委員会定例会 (中央図書館)

新規・改正規程概要説明資料

担当課名称 教育総務課

1	区分	新規・改正	規則・告示・訓令
2	題名	浜田市教育委員会個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	
3	目的・理由	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和3年法律第40号）に基づき、住民記録等の業務を令和8年1月以後国の示した標準仕様書に準拠したシステムに移行する中、一元的に住登外者（市の住民基本台帳に記録されていない者をいう。以下同じ。）の登録・管理を行う「住登外者宛名番号管理機能」を扱う事務については、マイナンバーの独自利用を行う事務等として条例に定める必要があるとの見解が国から示されたため、条例の改正に伴い、所要の改正を行うものです。	
4	概要	住登外者宛名情報関係事務に利用する情報の追加（第3条関係）	
5	施行期日等	公布の日	

現行	改正後（案）
<p>[新設]</p> <p>[新設]</p> <p>(その他)</p> <p>第3条 [略]</p>	<p><u>(住登外者宛名番号管理機能関係事務)</u></p> <p>第3条 <u>条例別表第3の2の項に規定する規則で定める事務は、住登外者宛名番号管理機能による住登外者に係る宛名の登録及び変更に関する事務とする。</u></p> <p>(その他)</p> <p>第4条 [略]</p>

浜田市教育委員会個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則

浜田市教育委員会個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則（平成 27 年浜田市教育委員会規則第 6 号）の一部を次のように改正する。

第 3 条を第 4 条とし、第 2 条の次に次の 1 条を加える。

（住登外者宛名番号管理機能関係事務）

第 3 条 条例別表第 3 の 2 の項に規定する規則で定める事務は、住登外者宛名番号管理機能による住登外者に係る宛名の登録及び変更に関する事務とする。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

参 考

浜田市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

浜田市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例（平成 27 年浜田市条例第 51 号）の一部を次のように改正する。

第 4 条第 4 項中「前 2 項」を「第 2 項」に改める。

別表第 1 中 3 の項を 4 の項とし、2 の項を 3 の項とし、1 の項を 2 の項とし、同項の前に次のように加える。

1 市長	市の事務を処理するために利用する情報システムの機能のうち住登外者（市の住民基本台帳に記録されていない者をいう。以下同じ。）を特定する固有の番号を付番し、管理するもの（以下「住登外者宛名番号管理機能」という。）による住登外者の情報の管理に関する事務であって規則で定めるもの
------	---

別表第 2 中 4 の項を 5 の項とし、同表 3 の項中

「

(1) 地方税関係情報
(2) 生活保護関係情報
(3) 外国人生活保護関係情報
(4) 医療保険給付関係情報

を

」

「

(1) 住登外者宛名情報
(2) 地方税関係情報
(3) 生活保護関係情報
(4) 外国人生活保護関係情報
(5) 医療保険給付関係情報

に改め、同項を同表 4 の項とし、

」

同表中 2 の項を 3 の項とし、同表 1 の項中

「

(1) 地方税関係情報
(2) 生活保護関係情報
(3) 外国人生活保護関係情報
(4) 医療保険給付関係情報

を

」

「

(1) 住登外者宛名情報
(2) 地方税関係情報
(3) 生活保護関係情報
(4) 外国人生活保護関係情報
(5) 医療保険給付関係情報

に改め、同項を同表 2 の項とし、

」

同項の前に次のように加える。

1 市長	住登外者宛名番号管理機能による住登外者の情報の管理に関する事務であって規則で定めるもの	住登外者宛名情報であって規則で定めるもの
------	---	----------------------

別表第 2 に次のように加える。

6 市長	市長が行う法別表の下欄に掲げる事務であって規則で定めるもの	住登外者宛名情報であって規則で定めるもの
------	-------------------------------	----------------------

別表第 2 備考中第 4 号を第 5 号とし、第 1 号から第 3 号までを 1 号ずつ繰り下げ、同表備考に第 1 号として次の 1 号を加える。

- (1) 住登外者宛名情報 住登外者宛名番号管理機能による住登外者の情報の管理に関する情報をいう。次表において同じ。

別表第 3 に次のように加える。

2 教育委員会	住登外者宛名番号管理機能による住登外者の情報の管理に関する事務であって規則で定めるもの	市長	住登外者宛名情報であって規則で定めるもの
---------	---	----	----------------------

附 則

この条例は、規則で定める日から施行する。

令和7年12月 浜田市議会定例会議（追加提案分）

令和7年度 一般会計補正予算（第7号）説明資料

1. 編成概要

- 今回の補正予算は、人事院勧告及び島根県人事委員会勧告並びに人事異動等に基づく人件費等の調整を行うものです。

2. 予算規模

- 補正額は次のとおりです。

（単位：千円）

会 計 名	補正前の額	補 正 額	計
一 般 会 計（第7号）	45,760,595	77,499	45,838,094

3. 補正事項

- 主な補正事項は次のとおりです。

○給与改定及び人事異動等に伴う人件費等の調整

- ・職員（会計年度任用職員を除く）の給与改定及び人事異動等分：△10,500千円
- ・会計年度任用職員の給与改定分：89,235千円
- ・議員の給与改定分：561千円
- ・特別職の職員の給与改定等分：△2,447千円
- ・各特別会計及び下水道事業会計に対する繰出金分：650千円

4. 一般会計補正予算（第7号）

1. 歳入歳出予算総括表

（歳入）

〔単位：千円〕

款	補正前の額	補正額	計	説明
15 国庫支出金	5,953,567	296	5,953,863	参議院議員通常選挙執行委託費 296
19 繰入金	4,204,882	76,659	4,281,541	財政調整基金繰入金 74,350 まちづくり振興基金繰入金 573 ふるさと応援基金繰入金 1,736
21 諸収入	1,463,205	544	1,463,749	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費 544
歳入合計	45,760,595	77,499	45,838,094	

（歳出）

〔単位：千円〕

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	地方債	その他	
1 議会費	242,134	4,345	246,479				4,345
2 総務費	10,035,697	28,754	10,064,451	296		191	28,267
3 民生費	12,416,012	20,977	12,436,989				20,977
4 衛生費	4,001,810	△ 9,449	3,992,361			544	△ 9,993
6 農林水産業費	3,259,581	4,808	3,264,389			382	4,426
7 商工費	1,292,925	8,868	1,301,793			191	8,677
8 土木費	3,222,847	△ 22,404	3,200,443				△ 22,404
9 消防費	1,574,636	9,911	1,584,547				9,911
10 教育費	4,131,882	31,689	4,163,571			1,545	30,144
歳出合計	45,760,595	77,499	45,838,094	296		2,853	74,350

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
121		職員給与費(公園費) 給与改定等に伴う調整 【事業費】 補正前 補正額 補正後 18,792 230 19,022 ※当初(557) 18,792千円	230	0	0	0	230
122		公共下水道事業繰出金 下水道事業会計の補正予算に伴う調整 【事業費】 補正前 補正額 補正後 320,180 △ 4,345 315,835 ※当初(561) 320,180千円	△ 4,345	0	0	0	△ 4,345
123		職員給与費(住宅管理費) 給与改定等に伴う調整 【事業費】 補正前 補正額 補正後 9,256 273 9,529 ※当初(562) 9,256千円	273	0	0	0	273
土木費 合計			△ 22,404	0	0	0	△ 22,404

9 (消 防 費)

9,911

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
124		職員給与費(常備消防費) 給与改定等に伴う調整 【事業費】 補正前 補正額 補正後 1,059,094 9,339 1,068,433 ※当初(568) 1,059,094千円	9,339	0	0	0	9,339
125		地域における救急救命体制整備事業 給与改定に伴う調整(会計年度任用職員) 【事業費】 補正前 補正額 補正後 3,686 191 3,877 ※当初(573) 3,686千円	191	0	0	0	191
126		非常備消防事務運営費 給与改定に伴う調整(会計年度任用職員) 【事業費】 補正前 補正額 補正後 50,540 381 50,921 ※当初(577) 50,540千円	381	0	0	0	381
消防費 合計			9,911	0	0	0	9,911

10 (教 育 費)

31,689

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
127		教育長給与費 給与改定に伴う調整 【事業費】 補正前 補正額 補正後 14,854 91 14,945 ※当初(583) 14,854千円	91	0	0	0	91
128		職員給与費(事務局費) 給与改定等に伴う調整 【事業費】 補正前 補正額 補正後 160,804 451 161,255 ※当初(584) 160,804千円	451	0	0	0	451

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
129		事務局事務費 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>9,537</td> <td>338</td> <td>9,875</td> </tr> </table> ※当初（585）9,537千円	補正前	補正額	補正後	9,537	338	9,875	338	0	0	0	338
補正前	補正額	補正後											
9,537	338	9,875											
130		派遣指導主事等配置事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>14,495</td> <td>150</td> <td>14,645</td> </tr> </table> ※当初（592）14,495千円	補正前	補正額	補正後	14,495	150	14,645	150	0	0	0	150
補正前	補正額	補正後											
14,495	150	14,645											
131		学校ネットワーク管理事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>60,872</td> <td>951</td> <td>61,823</td> </tr> </table> ※当初（597）60,872千円	補正前	補正額	補正後	60,872	951	61,823	951	0	0	0	951
補正前	補正額	補正後											
60,872	951	61,823											
132		会計年度任用職員報酬等(学校施設等) 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>151,978</td> <td>7,474</td> <td>159,452</td> </tr> </table> ※当初（603）151,978千円	補正前	補正額	補正後	151,978	7,474	159,452	7,474	0	0	0	7,474
補正前	補正額	補正後											
151,978	7,474	159,452											
133		県立高校共同寄宿舎運営事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>44,521</td> <td>724</td> <td>45,245</td> </tr> </table> ※当初（606）44,521千円	補正前	補正額	補正後	44,521	724	45,245	724	0	0	724	0
補正前	補正額	補正後											
44,521	724	45,245											
134		教育研究指導事務費 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>5,131</td> <td>191</td> <td>5,322</td> </tr> </table> ※当初（608）5,131千円	補正前	補正額	補正後	5,131	191	5,322	191	0	0	0	191
補正前	補正額	補正後											
5,131	191	5,322											
135		児童生徒健全育成事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>23,639</td> <td>681</td> <td>24,320</td> </tr> </table> ※当初（610）23,639千円	補正前	補正額	補正後	23,639	681	24,320	681	0	0	124	557
補正前	補正額	補正後											
23,639	681	24,320											
136		学校支援員配置事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>83,128</td> <td>4,161</td> <td>87,289</td> </tr> </table> ※当初（611）81,337千円、第5号（17）1,791千円	補正前	補正額	補正後	83,128	4,161	87,289	4,161	0	0	125	4,036
補正前	補正額	補正後											
83,128	4,161	87,289											
137		学校司書等配置事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>38,717</td> <td>2,168</td> <td>40,885</td> </tr> </table> ※当初（612）38,717千円	補正前	補正額	補正後	38,717	2,168	40,885	2,168	0	0	0	2,168
補正前	補正額	補正後											
38,717	2,168	40,885											
138		特別支援・指導推進事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>7,197</td> <td>291</td> <td>7,488</td> </tr> </table> ※当初（613）7,197千円	補正前	補正額	補正後	7,197	291	7,488	291	0	0	0	291
補正前	補正額	補正後											
7,197	291	7,488											

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
139		学校図書館活用事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>3,874</td> <td>149</td> <td>4,023</td> </tr> </table> ※当初（614）3,874千円	補正前	補正額	補正後	3,874	149	4,023	149	0	0	0	149
補正前	補正額	補正後											
3,874	149	4,023											
140		学力育成総合対策事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>18,565</td> <td>343</td> <td>18,908</td> </tr> </table> ※当初（615）18,565千円	補正前	補正額	補正後	18,565	343	18,908	343	0	0	0	343
補正前	補正額	補正後											
18,565	343	18,908											
141		外国語指導助手配置事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>39,157</td> <td>90</td> <td>39,247</td> </tr> </table> ※当初（617）39,157千円	補正前	補正額	補正後	39,157	90	39,247	90	0	0	0	90
補正前	補正額	補正後											
39,157	90	39,247											
142		緊急校務支援員配置事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>16,917</td> <td>884</td> <td>17,801</td> </tr> </table> ※当初（618）11,042千円、第5号（18）5,875千円	補正前	補正額	補正後	16,917	884	17,801	884	0	0	0	884
補正前	補正額	補正後											
16,917	884	17,801											
143		職員給与費(幼稚園費) 給与改定等に伴う調整 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>48,548</td> <td>△ 1,783</td> <td>46,765</td> </tr> </table> ※当初（638）48,548千円	補正前	補正額	補正後	48,548	△ 1,783	46,765	△ 1,783	0	0	0	△ 1,783
補正前	補正額	補正後											
48,548	△ 1,783	46,765											
144		幼稚園管理運営費 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>16,695</td> <td>488</td> <td>17,183</td> </tr> </table> ※当初（639）16,695千円	補正前	補正額	補正後	16,695	488	17,183	488	0	0	0	488
補正前	補正額	補正後											
16,695	488	17,183											
145		職員給与費(社会教育総務費) 給与改定等に伴う調整 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>199,501</td> <td>5,329</td> <td>204,830</td> </tr> </table> ※当初（642）199,501千円	補正前	補正額	補正後	199,501	5,329	204,830	5,329	0	0	0	5,329
補正前	補正額	補正後											
199,501	5,329	204,830											
146		社会教育総務事務費 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>7,780</td> <td>381</td> <td>8,161</td> </tr> </table> ※当初（643）7,780千円	補正前	補正額	補正後	7,780	381	8,161	381	0	0	0	381
補正前	補正額	補正後											
7,780	381	8,161											
147		派遣社会教育主事等配置事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>7,246</td> <td>150</td> <td>7,396</td> </tr> </table> ※当初（644）7,246千円	補正前	補正額	補正後	7,246	150	7,396	150	0	0	0	150
補正前	補正額	補正後											
7,246	150	7,396											
148		図書館管理運営費 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>149,410</td> <td>3,985</td> <td>153,395</td> </tr> </table> ※当初（645）149,410千円	補正前	補正額	補正後	149,410	3,985	153,395	3,985	0	0	0	3,985
補正前	補正額	補正後											
149,410	3,985	153,395											

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
149		同和教育推進事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>7,577</td> <td>266</td> <td>7,843</td> </tr> </table> ※当初（647）7,577千円	補正前	補正額	補正後	7,577	266	7,843	266	0	0	0	266
補正前	補正額	補正後											
7,577	266	7,843											
150		教育魅力化推進事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>10,201</td> <td>381</td> <td>10,582</td> </tr> </table> ※当初（650）10,201千円	補正前	補正額	補正後	10,201	381	10,582	381	0	0	381	0
補正前	補正額	補正後											
10,201	381	10,582											
151		文化財保護事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>9,169</td> <td>191</td> <td>9,360</td> </tr> </table> ※当初（654）9,169千円	補正前	補正額	補正後	9,169	191	9,360	191	0	0	191	0
補正前	補正額	補正後											
9,169	191	9,360											
152		市内遺跡発掘調査事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>2,803</td> <td>116</td> <td>2,919</td> </tr> </table> ※当初（656）2,803千円	補正前	補正額	補正後	2,803	116	2,919	116	0	0	0	116
補正前	補正額	補正後											
2,803	116	2,919											
153		浜田城資料館管理事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>9,920</td> <td>336</td> <td>10,256</td> </tr> </table> ※当初（661）9,920千円	補正前	補正額	補正後	9,920	336	10,256	336	0	0	0	336
補正前	補正額	補正後											
9,920	336	10,256											
154		市誌編纂事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>4,810</td> <td>191</td> <td>5,001</td> </tr> </table> ※当初（663）4,810千円	補正前	補正額	補正後	4,810	191	5,001	191	0	0	0	191
補正前	補正額	補正後											
4,810	191	5,001											
155		青少年自立支援事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>20,171</td> <td>962</td> <td>21,133</td> </tr> </table> ※当初（674）20,171千円	補正前	補正額	補正後	20,171	962	21,133	962	0	0	0	962
補正前	補正額	補正後											
20,171	962	21,133											
156		社会体育推進事業 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>18,825</td> <td>191</td> <td>19,016</td> </tr> </table> ※当初（687）18,825千円	補正前	補正額	補正後	18,825	191	19,016	191	0	0	0	191
補正前	補正額	補正後											
18,825	191	19,016											
157		運動施設管理費 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>205,177</td> <td>526</td> <td>205,703</td> </tr> </table> ※当初（694）205,177千円	補正前	補正額	補正後	205,177	526	205,703	526	0	0	0	526
補正前	補正額	補正後											
205,177	526	205,703											
158		旭公園運動施設管理費 給与改定に伴う調整（会計年度任用職員） 【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>21,383</td> <td>842</td> <td>22,225</td> </tr> </table> ※当初（697）21,383千円	補正前	補正額	補正後	21,383	842	22,225	842	0	0	0	842
補正前	補正額	補正後											
21,383	842	22,225											
教育費 合計			31,689	0	0	1,545	30,144						

個人一般質問 通告一覧（令和7年12月浜田市議会定例会議）

1

8番 森谷公昭

- 1 工業用水道会計と中国電力との合意書の適法性について
- 2 工業用水道会計における利益剰余金約4億円の算定根拠について
- 3 工業用水道に関する監査委員の再調査の必要性について
- 4 行政の説明責任(アカウンタビリティ)の強化について
- 5 教育委員会の公益通報への対応改善について
- 6 教育委員会が「裁判中」を理由として説明を拒否する運用の妥当性について
- 7 スケート場の用途変更の再評価について
- 8 スケート場跡地活用における市民意見募集の実施について
- 9 まちづくり条例に基づく行政説明義務の徹底について
- 10 議員による事前審査(事前協議)の廃止・見直しについて
- 11 学校給食費の負担軽減及び無償化の検討について
- 12 子育て支援における家庭保育と保育園利用者の格差是正について
- 13 高齢者向け100円タクシー制度の恒常運用について
- 14 ごみ出し支援サービスの公的導入について
- 15 市役所の説明の「誠意義務」明文化について
- 16 市の不服審査制度の運用改善について
- 17 市役所の契約・入札情報の透明化について
- 18 行政文書に対する開示拒否の運用見直しについて
- 19 公文書管理条例の制定について
- 20 三隅火力発電所周辺の環境影響調査について
- 21 公園の草刈り・溝掃除の行政負担化について
- 22 空き家対策の強化について
- 23 住宅確保困難者への支援強化について
- 24 生活道路の補修及び舗装計画の公開について
- 25 浜田医療センターの医師確保対策の強化について
- 26 小児救急体制の強化について
- 27 学校の教育環境(ICT・空調等)の改善について
- 28 不登校支援の充実及び授業動画配信制度の導入について
- 29 地域包括ケア体制の見直しと相談員増員について
- 30 大雨災害時の避難誘導體制の改善について
- 31 防災無線の音質改善とスマホ連携強化について
- 32 救急搬送の待機時間短縮策について
- 33 市税滞納整理の改善と相談体制強化について
- 34 市役所職員の接遇向上研修の実施について
- 35 マイナンバーカード業務の改善について
- 36 市内事業者への優先調達制度の強化について
- 37 市営住宅の入居基準の見直しについて
- 38 地域交通(デマンドタクシー)の強化について
- 39 市内バス路線の維持・再編について
- 40 JR浜田駅周辺整備計画の見直しについて

- 4 1 旧三桜酒造跡地の透明性ある利活用について
- 4 2 港町周辺の再開発事業における情報公開強化について
- 4 3 河川の定期点検体制の強化について
- 4 4 農業振興策(担い手支援)の強化について
- 4 5 米不足・備蓄米の流通実態調査について
- 4 6 コメ利権構造の実態解明について
- 4 7 中小企業の事業承継支援の拡充について
- 4 8 副業・複業支援政策の導入について
- 4 9 地域商店街活性化の戦略策定について
- 5 0 市内観光プロモーションの改善について
- 5 1 外国人観光客への受入環境整備について
- 5 2 暮らしの相談窓口のワンストップ化について
- 5 3 障害福祉サービスの利用調整の見直しについて
- 5 4 保育園と家庭保育の支援格差是正について
- 5 5 保育園の待機児童ゼロ計画の強化について
- 5 6 保育士の処遇改善について
- 5 7 避難所のバリアフリー化について
- 5 8 若者が暮らしやすい浜田市の実現について
- 5 9 人口減少対策の実効性評価について
- 6 0 公金支出の透明化と効果検証について
- 6 1 スケート場の問題について
- 6 2 リハビリテーションカレッジ島根への支援を市が避け続けている理由について
- 6 3 添付ファイル削除による公文書改ざん疑いについて
- 6 4 道の駅ゆうひパーク三隅の指定管理に係る不透明感のある選定について

2

14番 串崎利行

- 1 農業の振興につて
 - (1) 圃場整備事業の進歩と効果について
 - (2) 営農体制について
 - (3) 担い手確保と新しい働き方への転換について
 - (4) 圃場整備後を見据えた維持的な農業モデルについて
 - (5) 生産部会について
 - (6) 共同利用施設について
- 2 ハンター育成について

3

11番 足立豪

- 1 保育事業について
 - (1) 保育園並びにこども園について
 - (2) 保育料無償化について
- 2 在宅生活の尊厳を守る「訪問入浴サービス」の持続的提供と活用促進について
 - (1) 地域包括ケアシステムの理念について

- (2) 在宅生活の尊厳を守る「訪問入浴サービス」の持続的提供と活用推進について

4 **5 番 花 田 香**

- 1 子どもの権利の保障について
(1) 子どもの権利条例の考え方について
(2) 子どもの権利条例の制定について
(3) 子どもの権利条例と不登校の関係性について

5 **2 2 番 川 神 裕 司**

- 1 加速する人口減少に対応できる市政運営について
(1) 人口減少を前提とした各種計画立案の推進について
(2) 都市機能集約を基本とするコンパクトシティに対する見解について
(3) DX を駆使したスマートシティ構想に基づく市政運営について
(4) 円滑な行政運営を行うための行政組織の活性化について
2 2030 年問題対応のための戦略について
(1) 医療・介護の逼迫に対する認識と対応について
(2) 税収の本格減少と行財政改革について
3 浜田市における財産である石見神楽振興戦略について
(1) 石見神楽振興における重点施策について
(2) 「石見神楽」及び石見神楽関連ものづくりに対する早期文化財指定について
(3) 石見神楽保存・伝承拠点に関する方向性について

6 **9 番 大 谷 学**

- 1 市長の市政運営への基本的な考え方について
(1) 最優先事項について
(2) UI ターンにつながるシビックプライドの醸成について
(3) 図書館機能や美術館機能の向上について
(4) 学校の自由裁量経費の増額について
2 災害に強い安心安全なまちづくりを目指した取組について
(1) 自走式トイレカーの導入の再提案について

7 **2 1 番 西 田 清 久**

- 1 持続可能な中山間地域について
2 浜田に住みたい・住み続けられる環境整備について
3 「社会教育をまちづくりの土台に」について

8 **1 8 番 芦 谷 英 夫**

- 1 所信表明について
(1) 協働のまちづくりの推進について
(2) 浜田駅周辺エリアのランドデザインについて
(3) 高齢者福祉の推進について
2 人口減少を食い止める政策について

- 3 観光入込客増に向けた施策について
- 4 市民生活の状況について

9

6番 戸津川 美 二

- 1 市への政策に関わる提言について
 - (1) 民間団体等からの提言について
 - (2) 連合島根浜田地区会議からの政策提言にある現状と課題について
- 2 島根県立大学について
 - (1) 浜田市との共同研究事業について
 - (2) 県立大学生の地元就職について

10

7番 村 木 勝 也

- 1 新市まちづくり計画（平成17年9月）と今後の浜田市について
 - (1) 新市まちづくり計画の概要について
 - (2) 【地域づくり】における「地域の特性を活かしたまちづくりの連携」について
 - (3) 【地域づくり】における「大学等高等教育機関と連携した地域づくり」について
 - (4) 【人づくり】における「生涯学習の充実」について
 - (5) 今後の「新市まちづくり計画」について

11

13番 柳 楽 真智子

- 1 産後ケアについて
- 2 子どもの権利について
 - (1) 子どもの権利を守る対策について
 - (2) 子どもの権利条例策定について

12

12番 川 上 幾 雄

- 1 地域の現状について
 - (1) 住民の声や市内の現状受止めについて
- 2 浜田の現状認識について
 - (1) 空き家問題と地域維持について
 - (2) 市道整備と生活インフラについて
 - (3) 公共施設の老朽化について
 - (4) 農林水産業について
- 3 教育と若者定着について
 - (1) 教育の魅力化について
 - (2) 教育環境と若者定着について
- 4 地域経済と産業振興について
 - (1) 高度衛生管理型荷さばき所について
 - (2) 道の駅ゆうひパーク浜田について
- 5 市政運営の透明性と信頼回復について
 - (1) 不祥事の説明責任について
 - (2) 随意契約・指定管理・補助金交付について

6 新市長としての市民への思いについて

- (1) 将来像と決意について

1 3

1 6 番 笹 田 卓

1 三浦新市長の所信表明に関する今後の施策について

- (1) 「こどもにやさしい環境をつくる」について
(2) 「社会教育をまちづくりの土台に」について
(3) 「メリハリある施設整備と民間協働」について
(4) 「産業と働き方をアップデート」について
(5) 「デジタルで暮らしと経済を前進」について
(6) 「コミュニティの力で地域を再生」について
(7) 「戦略的な生活基盤の維持」について
(8) 財政運営について

1 4

2 番 今 田 実 延

1 鳥獣被害対策について

- (1) 捕獲及び処理体制について
(2) 捕獲体制の強化について
(3) ジビエ活用の推進について
2 浜田市地域公共交通計画について
(1) 交通現状と課題認識について
(2) 将来の交通政策の方向性について
3 浜田市ふるさと同窓会支援事業補助金について
(1) 利用実績及び効果検証について

1 5

4 番 遠 藤 祐 之

1 保育士の処遇改善について

- (1) 浜田市の保育士の総数について
2 市の財政力指数について
(1) 浜田市の財政力指数の向上について
3 市役所業務のDX化について
(1) 市役所業務の簡素化、簡略化について

1 6

1 番 西 田 一 平

1 美又温泉新施設・飲食機能強化について

- (1) 飲食店誘致の現状と課題について
(2) 観光拠点としての飲食機能の重要性について
(3) 既存の商業支援制度の課題について
(4) 美又温泉地区特化型支援制度の創設について
(5) 予算措置と財源確保について
(6) 食による観光戦略の総合的展開について
2 観光行政の改革について
(1) 広島県における観光推進体制の改革事例について
(2) 観光行政の現状と課題認識について

- (3) 観光交流課業務の観光協会への移管可能性について
- (4) 段階的改革に向けた調査研究の実施について

17

10番 沖田 真治

- 1 人口減少社会におけるインフラ管理の課題と方策について
 - (1) 市が維持管理する道路・橋梁について
 - (2) 道路及び橋梁の維持管理費用について
 - (3) 今後の維持管理の課題と方策について
- 2 消防団員へ貸与される装備品について

18

3番 岡山 令子

- 1 浜田市の情報発信のあり方について
 - (1) 浜田市全体の情報発信について
 - (2) まちづくりセンターの情報発信について
- 2 浜田市 DX 推進計画について
- 3 島根県立大学との連携について
- 4 生涯スポーツの推進について

19

19番 佐々木 豊治

- 1 所信表明について
 - (1) 特に力を入れる施策について
 - (2) グランドデザイン策定について
 - (3) 施設整備について
 - (4) 中山間地域の医療対策について
- 2 再生可能エネルギー発電事業に関する条例制定について
- 3 外国人労働者の環境づくりについて
- 4 市民生活支援について
- 5 校内フリースクールの拡充について

20

17番 岡本 正友

- 1 新市長の市政運営について
 - (1) 新市長の市政運営の方針と「現場主義」「対話」の実効性について
 - (2) 市営住宅における消防訓練未実施と指定管理の適正運用について
 - (3) 危険空き家対策の推進と除却の遅れについて

21

15番 小川 稔宏

- 1 メンタルヘルス対策とカスタマーハラスメント条例について
- 2 深刻化するクマ被害への対策について
- 3 (仮称) 島根県浜田市風力発電事業における災害対策について
- 4 中心市街地のグランドデザインについて
- 5 子ども施策に関する条例制定について
- 6 国際交流の促進のスタンスについて

令和7年12月浜田市議会定例会議議決結果等一覧

会議の期間 12月1日～12月17日 17日間

請願第15号	まちづくり条例に基づく行政説明の徹底を求める請願について	12月17日	不採択
請願第16号	公共交通デマンドタクシーの運行拡充を求める請願について	12月17日	採 択
請願第17号	市内バス路線の維持及び再編を求める請願について	12月17日	採 択
請願第18号	救急搬送における待機時間短縮策を求める請願について	12月17日	不採択
請願第19号	公共施設のバリアフリー化推進を求める請願について	12月17日	採 択
請願第20号	診療報酬引き上げと地域医療の維持を求める意見書の提出について	12月17日	採 択
請願第21号	高齢者向け100円タクシー制度の恒常化を求める請願について	12月17日	不採択
請願第22号	独立行政法人 国立医療機構 浜田医療センターの医師確保対策強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第23号	小児救急医療体制の強化を求める請願について	12月17日	不採択
請願第24号	地域包括ケアの支援体制見直しを求める請願について	12月17日	採 択
請願第25号	子育て支援の充実の請願について	12月17日	採 択
請願第26号	子育て支援の公平性確保を求める請願について	12月17日	採 択
請願第27号	高齢者・要支援世帯へのごみ出し支援制度を求める請願について	12月17日	採 択
請願第28号	三隅火力発電所の環境影響調査を求める請願について	12月17日	採 択
請願第29号	市における動物愛護施策の強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第30号	マイナンバーカード関連業務の改善を求める請願について	12月17日	採 択
請願第31号	市民相談窓口のワンストップ化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第32号	市税滞納整理と相談体制の改善を求める請願について	12月17日	採 択
請願第33号	教育委員の皆様への文書について、確実に到達されるよう求める請願について	12月17日	不採択
請願第34号	学校給食費負担軽減の検討強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第35号	学校給食における地産地消の促進を求める請願について	12月17日	採 択
請願第36号	教育委員会の会議公開範囲拡大を求める請願について	12月17日	採 択
請願第37号	市立図書館の蔵書充実と利便性向上を求める請願について	12月17日	採 択
請願第38号	不登校支援及び授業動画配信体制の導入を求める請願について	12月17日	採 択
請願第39号	中学校部活動の地域移行を慎重に進めることを求める請願について	12月17日	採 択
請願第40号	学校トイレの洋式化及び衛生環境改善を求める請願について	12月17日	採 択
請願第41号	通学路の安全対策強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第42号	ICT教育の充実を求める請願について	12月17日	採 択
請願第43号	行政判断に用いられる資料の内容・数字の根拠の丁寧な確認をお願いする請願について	12月17日	採 択
請願第44号	教育委員会の公益通報対応改善を求める請願について	12月17日	不採択

令和7年12月浜田市議会定例会議議決結果等一覧

会議の期間 12月1日～12月17日 17日間

請願第45号	裁判係属中を理由とした説明拒否の改善を求める請願について	12月17日	不採択
請願第46号	旧スケート場の用途変更に関する再評価を求める請願について	12月17日	不採択
請願第47号	スケート場跡地活用における市民意見募集の強化を求める請願について	12月17日	不採択
請願第48号	市立体育施設の利用環境改善を求める請願について	12月17日	採 択
請願第49号	いじめ防止及び人権教育の強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第50号	工業用水道会計に関する中国電力との合意書の調査を求める請願について	12月17日	採 択
請願第51号	工業用水道会計における利益剰余金の根拠調査を求める請願について	12月17日	採 択
請願第52号	工業用水道会計の再監査を求める請願について	12月17日	不採択
請願第53号	三隅工業用水道会計の情報開示強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第54号	浜田市商店街の活性化支援を求める請願について	12月17日	採 択
請願第55号	JR浜田駅周辺整備の透明性向上を求める請願について	12月17日	採 択
請願第56号	三桜酒造跡地の利活用に関する透明性確保を求める請願について	12月17日	採 択
請願第57号	農業担い手支援の強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第58号	港町周辺再開発における説明責任の強化を求める請願について	12月17日	不採択
請願第59号	市管理区域の草刈り・溝掃除の行政負担化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第60号	生活道路の補修計画及び舗装基準の明確化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第61号	市内河川の点検強化及び治水対策の充実を求める請願について	12月17日	採 択
請願第62号	市内公園の安全管理と維持強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第63号	空き家対策の強化を求める請願について	12月17日	採 択
請願第64号	市営住宅の入居基準見直しを求める請願について	12月17日	採 択
請願第65号	所管事務調査の適正な運用改善を求める請願について	12月17日	採 択
請願第66号	行政と議会の事前審査運用の見直しを求める請願について	12月17日	不採択

議会提出議案等

発議第7号	議員定数等議会活性化特別委員会の設置について	12月17日	原案可決
発議第8号	診療報酬引上げと地域医療の維持を求める意見書について	12月17日	選 任
		12月17日	原案可決

○選挙

選挙第4号	浜田市選挙管理委員の選挙について	12月17日	当 選
		(岡本 正博)	
		(瓦田 富子)	
		(勝田 茂太)	
		(岡本 真司)	

令和7年11月14日

浜田市議会議長

澁谷 幹雄様

請願者 浜田市国分町
三島 淳寛

紹介議員 森谷 公昭

教育委員の皆様への文書について、確実に到達されるよう求める請願

【請願の趣旨】

令和7年7月14日に教育委員会事務局へ提出された、教育委員会事務局職員による不適切な事務処理（契約管理課も人事課も不適切、不正な処理と認めています）に関する対応をお願いした文書について、提出者が「委員へ届いたかどうか」を確認できない扱いとなっています。以下『』内は、個人情報を黒塗りした、提出した文書の内容です。

教育委員会定例会への報告および是正措置の要請について（通報）

2025年7月14日

浜田市教育委員会 教育長様
教育委員各位

（差出人）



私は市民の一人として、浜田市教育委員会事務局において行われたと考えられる不正な事務処理および虚偽に基づく公金支出について、重大な懸念を抱いております。以下に事実を報告のうえ、教育委員会（合議体）としての会議において本件を正式に取り上げ、調査および是正措置を講じていただくよう強く要請いたします。

【不正行為の概要】

① 浜田市は2023年、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社に対し、サン・ビレッジ浜田アイススケート場のあり方に関する調査検討業務を委託していました。成果品（報告書および概要版各2部、CD-R）は2023年12月10日までの納品が契約上義務付けられていましたが、2023年12月14日に教育委員会職員が「成果品は発送したか？」とメールで問い合わせたのに対し、同社は「本日発送予定」と返信しており、納期超過が明らかです。にもかかわらず、教育委員会職員は「納入日は12月8日でよい」と記載し、同社も「日付に留意する」と返信。実際の受領日は12月15日以降であるにもかかわらず、教育委員会は納期内に納品されたものとして検査を通し、請求書どおりの金額を支出しました。浜田市契約管理課に問い合わせると、「事実であれば問題がある」と回答しています。

② さらに、2023年12月20日付で浜田市教育委員会職員が同社に送信したメールには、「市長からの指示があった。自分が編集したファイルを添付する。これを御社から最終納品されたことにしてもよいか？」と記載されており、教育委員会職員自ら修正した文書を委託業務の成果品として偽装する意図がうかがえます。これに対する同社の返信は開示されていませんが、明らかに不正な事務処理です。

③ この際に添付された職員修正済みの報告書概要版が、2024年1月の浜田市議会およびスポーツ推進審議会において「コンサルから納入された成果品」として使用され、市民への説明にも用いられました。また、2024年2月の情報公開請求に対しても、この教育委員会職員による修正済みの報告書概要版が「納入された成果品」として開示されており、実際に納品された文書とは異なるものが、現在に至るまで浜田市議会・市民に対して提示され続けている状態です。

【問題点】

・上記の行為は、委託契約に基づく納入検査義務違反、公金の不適切な支出、さらに公文書の偽造・行使に該当する可能性があります。

・また、浜田市議会およびスポーツ推進審議会において、修正済みの概要版を「コンサル作成」と偽って提示し、説明を行ったこと、情報公開請求に対しても修正済み概要版をコンサル作成として開示したことは、いずれも議会と市民を欺き、行政手続および公務員倫理の根幹を揺るがす深刻な問題です。

【要請事項】

つきましては、以下の点について、教育委員会定例会議での正式な議題化と対応を要請いたします。

1. 教育委員会（合議体）において本件を正式に取り上げ、事実関係の調査および経緯の確認を行うこと。
2. 関与した職員の責任の明確化と、必要に応じた処分、是正措置、再発防止策を講じること。
3. 教育委員会として、市民および議会に対し、当該経緯および今後の対応方針について説明責任を果たすこと。

【添付資料】

- ・ 公文書部分開示決定通知書
- ・ 2023年12月の浜田市教育委員会職員からコンサル担当者への送信メール（写し）
- ・ 2023年12月のコンサル担当者から浜田市教育委員会職員への返信メール（写し）
- ・ 【R5.12.20 添付】報告書_概要版_1206(3)-収支内訳入り（職員が修正したもの）
- ・ 報告書概要版において事実と異なる内容

教育行政に対する信頼を回復するためには、教育委員会が合議体として自主的かつ中立的に事実を把握し、適切な対処を行うことが不可欠です。

誠実かつ迅速なご対応をお願い申し上げます。

以上



現在の届いたか否か分からない運用では、例えば教育委員会の職員等が不都合だと考えた内容の文書や通報について、委員まで届かない（保留、放置、廃棄などにより）可能性が否定できません。

本来、市民からの教育委員の皆様宛ての手紙や通報は、事務局が検閲のように内容によって届ける、届けないという運用をしてはならず、遅滞なく届けていただくべきと考えます。届けた上で、定例会で扱うとか扱わないは教育委員の皆様が判断なさることだと考えます。

教育委員会事務局が市民等からの教育委員の皆様宛ての文書を受け取った場合、どのように取り扱うのか、分かりやすい説明を執行部に求めて下さいます様、お願い申し上げます。

【請願の理由】

1. 文書提出者が「委員に届いたか」を確認できない現状がある。
2. 市が不都合と判断した通報が委員に届かない可能性がある。

現状では、どういう文書が委員に渡り、または途中で止まるか外部から確認できない。

結び

教育委員の皆様への文書が遅滞なく委員本人へ確実に届くよう、到達確認を含めた運用
ルールの説明と改善をしていただきたく、執行部へ働きかけて下さいます様、お願い申
し上げます。

【請願 12】学校給食の負担軽減に関する調査強化を求める請願

件名

学校給食費負担軽減の検討強化を求める請願

趣旨

学校給食費への負担が増しており、市としての検討強化が必要です。

請願事項

1. 給食費無償化に向けた財源調査を行うこと。
2. 国・県の支援制度の活用可能性を整理すること。
3. 他自治体の取り組みを調査し比較すること。
4. 負担軽減策の効果を試算し議会に示すこと。
5. 市民の意見を取り入れる場を設けること。

理由

子育て家庭の負担軽減は重要課題のため。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話：



【請願 41】学校給食の地産地消促進を求める請願

件名

学校給食における地産地消の促進を求める請願

趣旨

子どもたちの健康と地域農業の振興のため、給食での地産地消を拡大する必要があります。

請願事項

1. 学校給食で使用する食材の地元産比率を高めること。
2. 農家との連携体制を整備すること。
3. 食育推進として地元食材の紹介を行うこと。
4. 地産地消の実施状況を定期的に公表すること。
5. 調達コストの課題を整理し改善策を検討すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話



【請願 45】教育委員会会議の公開拡大を求める請願

件名

教育委員会の会議公開範囲拡大を求める請願

趣旨

教育政策の透明性を高めるため、会議公開範囲の拡大が必要です。

請願事項

1. 非公開理由を明確化すること。
2. 公開可能な議題を増やすこと。
3. 議事録を迅速に公開すること。
4. 市民説明会を定期的に行うこと。
5. 教育行政の透明化を推進すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話



45



【請願 46】図書館の蔵書拡充および開館時間見直しを求める請願

件名

市立図書館の蔵書充実と利便性向上を求める請願

趣旨

図書館利用者のニーズに合わせて蔵書拡充や開館時間見直しが必要です。

請願事項

1. 人気ジャンルの蔵書を増やすこと。
2. 電子書籍サービスを拡大すること。
3. 開館時間を市民ニーズに合わせて検討すること。
4. 予約システムの操作性を改善すること。
5. 図書購入の要望受付体制を整備すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話：



【請願 24】不登校支援と授業動画配信の導入を求める請願

件名

不登校支援および授業動画配信体制の導入を求める請願

趣旨

不登校児童生徒の学習支援が不足しており、授業動画配信が有効と考えます。

請願事項

1. 不登校児童への学習支援体制を整理し強化すること。
2. 授業動画を録画・配信する仕組みを整備すること。
3. 病欠等による学習遅れを補うため動画視聴を活用すること。
4. ICT教育の状況を点検し改善につなげること。
5. 保護者と学校の連携を強化すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話：



24

【請願 42】中学校部活動の地域移行を慎重に進める請願

件名

中学校部活動の地域移行を慎重に進めることを求める請願

趣旨

地域移行は重要だが、受け皿不足などの課題があり、慎重な移行が必要です。

請願事項

1. 地域移行の実態調査を行うこと。
2. 受け皿となる指導者や団体の確保を優先すること。
3. 保護者負担が過度に増えない仕組みを整えること。
4. 部活動の存続可能性を検証すること。
5. 移行スケジュールを無理なく設定すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話





【請願 43】学校トイレの洋式化推進を求める請願

件名

学校トイレの洋式化および衛生環境改善を求める請願

趣旨

児童生徒の利用しやすさのためにトイレの洋式化が必要です。

請願事項

1. 市内学校トイレの洋式化率を把握すること。
2. 洋式化工事の優先度を整理すること。
3. 清掃・衛生管理の改善を進めること。
4. 老朽化したトイレの改修計画を策定すること。
5. 洋式化の進捗を議会へ報告すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話



2

【請願 44】通学路の安全確保と見守り強化を求める 請願

件名

通学路の安全対策強化を求める請願

趣旨

通学路の危険箇所が多く、安全対策の強化が求められます。

請願事項

1. 通学路の一斉点検を行うこと。
2. 危険箇所を早急に改善すること。
3. 見守りボランティアの体制整備を支援すること。
4. 交通安全教室を定期開催すること。
5. 通学路整備の進捗を公開すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話：



【請願 57】市内 ICT 教育のさらなる推進を求める請願

件名

ICT 教育の充実を求める請願

趣旨

タブレット・AI の活用など、新しい学習環境を進める必要があります。

請願事項

1. ICT 教育の研修を教員向けに定期実施すること。
2. タブレットの故障時対応を迅速化すること。
3. AI 学習支援ツールの導入を検討すること。
4. 保護者にも ICT 活用の案内を行うこと。
5. ICT 活用状況の評価を行い改善につなげること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話



2025年11月14日

浜田市議会議長

澁谷 幹雄 様

請願者 浜田市国分町
三島 淳寛

紹介議員 森谷 公昭

行政判断に用いられる資料の内容・数字の根拠の丁寧な確認をお願いする請願

【請願の趣旨】

浜田市が行政判断や方針決定に使用する資料について、示された数字の根拠や実現可能性を、これまで以上に丁寧に確認し、議会として慎重に判断していただきたい。

【請願の理由】

1. 「誰が作ったか」ではなく、「数字の根拠」が大切であるため。

有名なコンサルの成果品であろうと、根拠の説明ができない想定数値が示されている事例もあり、数字の裏付けや実現可能性の確認が重要となると考えます。一例として、サン・ビレッジ浜田アイススケート場のあり方の調査検討業務の成果品に示された、機能転用後の利用者想定は、人工芝、板張りの場合、ともに今後25年間毎年36,600人と示されており、当時浜田市議会でも内訳を示すよう指摘が行われましたが、示された想定利用内訳は、年間100回大会利用で貸切、部活動での利用（小学校や中学校に要望調査なし）、学校利用（校長会等に調査なし）といったものです。市内で想定のような利用をされ、収入を実現している施設はありませんし、市民の利用を前提としていながら人口減少の影響も全く考慮されていません。利用想定と利用料金収入は連動しており、想定している利用があれば、収入がこれだけありますという資料なので、想定のお半分の1/4の利用者数等になった場合、支出は変わらず収支は非常に悪くなります。過去に教育委員会所管施設について事務局が示した利用想定に対し、実際に施設を整備した



が利用が3分の1でしたという施設もあります。これではかけた費用にたいして見込んだ効果を得られていないことになります。

2. 不確かな数字で判断すると、後に市民が負担を背負うことになるため。

利用想定や収支見込みが十分に検証されないまま事業化すると、市民負担が増える可能性が高いと考えます。想定より実際の利用が少ない、収入が少ない場合、その差が大きければ、収支は悪化します。結果、市の収入が減ったり（直営の場合）指定管理料が増えたり（指定管理の場合）することになり、市民のために使えるはずだった予算がその差のために使われることになってしまいます。想定と大きく現実が違って差額を市長や議会が補填することは無いため、結局は市民がその見込みちがいについての責任を負うことになります。

3. 議会の役割として、丁寧な確認が今後ますます大切になるため。

事業化・予算化にあたり、示された数字の根拠や実現性を慎重に見ていただくことで、結果として無駄な投資や後のトラブルを防ぐことができ、市も議会も市民も想定した費用で想定した効果が得られやすくなります。執行部の提案する事業化、予算化の案を、本当にその通りできるのかどうかをチェックするのは、市民の代表である市議会の重要な役割の一つだと考えます。事業の分野や種類は多岐にわたるため、チェックをするのは大変だと思いますが、市民が協働のまちづくり推進条例の精神に則り、これは判断材料としては十分と言えないのではないかと、情報提供や意見を寄せることもあると思います。そうした場合は、内容を確認し必要に応じて根拠や実現可能性の確保向上のために、執行部に対して待ったをかけたり、さらなる調査を要望し、拙速な事業化や予算化を避ける必要もあると考えます。

【結び】

以上の理由から、行政判断に用いられる資料について、今後これまで以上に丁寧な確認をお願いしたいと考え、お願いいたします。

これは制度変更を求めるものではなく、

議会の皆さまの日頃のご尽力に感謝するとともに、事業化予算化にあたっては、実現可能性を念頭に「根拠の確認」をしていただきたいという趣旨です。

【請願 5】教育委員会の公益通報対応改善を求める請願

件名

教育委員会の公益通報対応改善を求める請願

趣旨

公益通報対応に不十分さが指摘されており、改善が必要です。

請願事項

1. 公益通報受付体制を改善すること。
2. 通報から結果通知までの流れを文書化すること。
3. 担当部署による不作為の有無を確認すること。
4. 透明性を高めるため、可能な範囲で公表すること。
5. 通報者への不利益が生じない仕組みを作ること。

理由

公益通報制度の信頼性向上が必要です。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話

氏名：森谷公昭

紹介議員：森谷公昭



【請願 6】教育委員会の「裁判中」を理由とした説明拒否改善を求める請願

件名

裁判係属中を理由とした説明拒否の改善を求める請願

趣旨

「裁判中」を理由にすべての説明を拒否することは妥当ではありません。

請願事項

1. 裁判中でも提供可能な情報を整理すること。
2. 拒否理由を必要最小限に限定すること。
3. 議会へは非公開でも情報提供できる仕組みを整えること。
4. 市民が理解しやすい説明を行うこと。
5. 判断根拠を記録として残すこと。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話



【請願 7】旧スケート場用途変更の再評価を求める請願

件名

旧スケート場の用途変更に関する再評価を求める請願

趣旨

用途変更の判断プロセスに不透明な部分があるため、再評価を求めます。

請願事項

1. 用途変更の判断基準を明確化すること。
2. 判断に至った資料を公開すること。
3. 維持管理費の比較資料を作成すること。
4. 代替案の検討状況を公表すること。
5. 市民意見を反映する手順を整えること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話



【請願 8】スケート場跡地活用の市民意見募集を求める請願

件名

スケート場跡地活用における市民意見募集の強化を求める請願

趣旨

跡地活用の検討に市民意見が十分反映されていません。

請願事項

1. 市民アンケートを実施すること。
2. 周知方法を拡大すること。
3. 住民説明会を複数回開催すること。
4. 意見の集約結果を公開すること。
5. 活用案に反映した部分を明示すること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話





【請願 47】市立体育施設の利用改善を求める請願

件名

市立体育施設の利用環境改善を求める請願

趣旨

市民の健康づくりのため、体育施設の利用環境向上が必要です。

請願事項

1. 体育館・グラウンドの老朽箇所を修繕すること。
2. 予約システムを改善すること。
3. 照明・空調設備の点検を強化すること。
4. 利用ルールを分かりやすく案内すること。
5. 利用者アンケートを定期的に行うこと。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話



【請願 58】人権教育といじめ防止施策の強化を求める請願

件名

いじめ防止および人権教育の強化を求める請願

趣旨

学校や地域でのいじめ・差別防止のための取組強化が必要です。

請願事項

1. いじめ防止対策の実施状況を点検すること。
2. 教職員向けの人権研修を強化すること。
3. 児童生徒の相談窓口体制を整えること。
4. 重大事案発生時の迅速な対応を徹底すること。
5. 保護者・地域との連携を深めること。

請願者・紹介議員：森谷公昭

住所：浜田市日脚町

電話：



令和7年度 第12回 浜田市図書館を使った調べる学習コンクールについて

1 事業目的

- 調べる学習を通して、図書館利用の促進と課題解決学習への意欲増進を図る。
- 学校図書館・公共図書館の資料やインターネットなど、様々な情報を活用した「調べる学習」を通して、子どもたちが自ら考え、判断し、表現する力を育み、「学ぶ楽しさ」や「知る喜び」を実感する機会を創出する。また、その取組の中で各学校図書館、公共図書館での調べ方を体得し、有効に活用しながら課題を解決する力を養う。
- 審査会に参加した教員や学校司書が、応募された作品を評価することを通して、学校図書館活用教育の指導力を高める。

2 事業実績

(1) 開催日時・場所

- ・5月1日(木) 校長会及び関係諸団体への広報開始
- ・6月10日(火) 調べる学習研修会：浜田市立中央図書館 参加者37名
- ・7月22日(火)～8月20日(水) 調べる学習応援講座 参加者延べ231名
調べる学習相談会 参加者4名
- ・10月3日(金)～10月9日(木) 作品受付(中央図書館)
- ・10月21日(火) 予備審査会(中央図書館) 9:30～15:30
- ・10月28日(火) 最終審査会(中央図書館) 13:30～16:30
- ・11月4日(火) 全国推薦作品一覧(16点)を図書館振興財団に報告
- ・12月10日(水) 表彰式(中央図書館) 15:30～16:30

(2) 応募作品数

校種	区分	応募作品数 (校内審査対象数)		校内審査を通過して 浜田市コンクールへ 出品した作品数	
		一般部門	自由部門	一般部門	自由部門
小学校	低学年の部	96	160	21	8
	中学年の部	184	453	27	7
	高学年の部	190	284	36	3
中学校	中学校の部	375	15	38	3
小計		845	912	122	21
合計		1,757		143	

(3) 作品の講評

- ・自分の疑問について、本やインターネット、フィールドワークなどからたくさんの情報を集め、探究的に調べている作品が増えている。
- ・アバターなどを使ったり、要約をしたりして、調べたことを丸写しするのではなく、自分の言葉でまとめられるようになってきている。
- ・学年が上がるにつれて自分の力だけで調べる力がついてきている。

(裏面あり)

(4) 部門別の優秀賞作品

ア 一般部門（レポート形式） ※全国推薦作品

低学年の部	松原小学校 1年	小田 桃子	おいしい！すごい！さとうとしお
	長浜小学校 2年	永見 果乃芭	めざせ！チョコレートはかせ！
	三階小学校 1年	松原 涼葉	さいじょうきゅうにかわいいアイドルをめざして
	三階小学校 2年	福永 知寛	キリギリスのなくしくみ
中学年の部	原井小学校 4年	下垣 壮輔	石油が大ピンチ
	松原小学校 3年	小田 珠実	リコーダーから広がる音のせかい
	雲城小学校 4年	山口 瑠惺	じいじのすべて
	雲城小学校 4年	吉村 さゆり	みんなにとって大切な音のパワー
高学年の部	松原小学校 5年	小田 宗祐	刀はなぜかっこいいのか
	石見小学校 6年	水野 響花	水について～私達にとって水とは～
	長浜小学校 5年	藤田 真奈	ねむれないほど 面白いねむり
	長浜小学校 5年	田中 奏志	かちたい！シリーズ パート5 「勝りたい！自分に」 ～ぼくってギフトッド!?奏の巻～
中学校の部	第一中学校 1年	内藤 暖乃	視力って回復する？
	第一中学校 3年	榛松 竜之介	Know More!! 北方領土
	第二中学校 2年	岸本 彩乃	和食はなぜ外国人から人気なのか
	第二中学校 3年	池田 沙良	領土問題を自分事として捉えるにはどうしたら良いのか

イ 自由部門（レポート形式以外）

	学校・学年	氏名等	作品名
低学年	美川小学校 1年	共同作品	どうやってみをまもるのかな どうぶつのヒミツ
	松原小学校 2年	共同作品	野さいのそだて方、そだち方
	美川小学校 2年	共同作品	どうぶつのひみつ図かん
中学年	松原小学校 4年	共同作品	わたしのクラスの生き物図鑑
高学年	美川小学校 5年	共同作品	美川クリーン大作戦
	今福小学校 6年	中原 唯	日本の米の今と昔
中学生	金城中学校 1年	岡本 唯愛	金閣寺と白川郷について
	金城中学校 2年	酒井 琉希	白神山地とお台場の秘密
	金城中学校 2年	宮本 麗姫	巖島神社と阿蘇山について

資料7

第8回（12月）市校長会資料

令和7年12月22日
教育委員会定例会資料
学力向上推進室

令和7年12月2（火）

学力向上推進室

浜田市のとらえる「学力」 = 浜田市の児童生徒の「課題」

限られた時間で、多くの情報の中から課題解決に必要な情報を収集して考え、
根拠を明確にして筋道を立てて表現（文章、式、図、音声言語など）する力

1 小中連携教育について

浜田市小中連携教育においては、目標値を設定して実施状況についての評価を行ってまいりました。この目標値に対する評価は、島根県学力調査における児童生徒への生活・学習に関する調査の結果を活用してまいりましたが、この学力調査が取りやめとなったために評価のためのデータ収集ができなくなりました。

そこで、浜田市独自のアンケート調査を行うことにしました。本来でしたら、12月8日（月）に行う小中連携推進者会において決定後に実施すべきところですが、日程の都合上校長会で先に（案）として情報提供をさせていただきます。

項目	学年	2020 年	令和7年度 全国学力 中学校別					2023.10.01 学力向上推進室*					資料B (標準値)	
			市全体	一 中	二 中	三 中	浜田 東 中	全 校 中	短 中	長 中	日 中 中			
① 家庭学習 について	平日に1日あたり1時間以上テレビゲームをする 子どもの割合	小	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	51.5 (45.2)	50.0 (45.0)
	平日に学校の授業時間以外に、1日あたり1時間 以上勉強をする子どもの割合	小	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.5 (46.5)	65.0 (50.0)
	家で自分で課題を立って勉強をしている子どもの 割合	小	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	55.4 (46.5)	70.0 (50.0)
	特別の学習目標をもっている子どもの割合	小	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	76.2 (47.2)	50.0 (45.0)
② 学校生活 満足度 に満足	自分に良いところがある子どもの割合	小	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	62.9 (76.2)	50.0 (45.0)
	自分に良いところがある子どもの割合	小	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	65.9 (76.2)	50.0 (45.0)
③ 学ぶこと を楽しく 感じる	勉強が楽しいと思う子どもの割合	小	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	45.7 (76.2)	50.0 (45.0)
	勉強が楽しいと思う子どもの割合	小	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	62.7 (76.2)	42.5 (45.0)
④ 学ぶこと を楽しく 感じる	勉強が楽しいと思う子どもの割合	小	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	57.5 (76.2)	50.0 (45.0)
	勉強が楽しいと思う子どもの割合	小	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	66.7 (76.2)	76.2 (45.0)

- 1 対象学年 小学校第5学年、中学校第2学年
- 2 実施期間 令和7年12月10日（水）～12月16日（火）
- 3 実施方法 Microsoft Forms アンケート
- 4 提出締切 令和7年12月19日（金）
- 5 質問項目
 - 普段（月曜日から金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。
（コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）。
4時間以上 / 2時間以上、4時間未満 / 1時間以上、2時間未満 / 1時間未満
 - 学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか。
ほとんどしない / 10分くらい / 20分くらい / 30分くらい /
1時間くらい / 1時間30分くらい / 2時間くらい / 2時間より長い
 - 次のの中から選んでください。
とても当てはまる / まあ当てはまる / あまり当てはまらない /
まったく当てはまらない
 - ・自分で勉強の計画を立てて、勉強している。
 - ・しょう来の夢や目標をもっている。
 - ・自分には、よいところがあると思う。
 - ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。
 - ・「総合的な学習の時間」では、集めた情報を課題に沿って整理して考え、発表する学習に取り組んでいる。
 - ・自分が住んでいる地いきが好きである。

2 次年度の教育課程の編成に向けて

次年度の教育課程の編成を考え始める時期となりました。インフルエンザによる学級閉鎖や積雪等による臨時休業などに備えて予備時数を多めに設けておきたい、と考えられる校長先生も多いのではないのでしょうか。しかし、それがあまりに多いと、児童生徒や教職員の学校生活を圧迫しかねません。

子どもたちの学校生活が充実したものになるために、学校行事や特別活動の時間をどれくらい当てればよいか、内容はどうか等、今のうちから熟議してみられたらいかがでしょうか。

④や⑤は豊かな学校生活を送るためのものになっていますか？

⑥=②-③-④-⑤

	①	②	③	④	⑤	⑥
学校名	授業予定 日数	授業可能 総時数	年間予定 授業時数	学校行事	特別活動	予備時数
〇〇小学校	199	1119	1015	43	32	29
△△小学校	200	1202	1015	50	47	84
□□中学校	200	1127	1015	50	21	41
・・中学校	201	1144	1015	52	13	64

⑥を考える時に、そもそも②の設定が妥当なのかということを考えてみてください。あまりに多いと根拠をお聞きする場合があります。

(数字は架空のものです。)

予備時数は万が一のための「守りの予備時数」ではなく、学校のカラーを出していくための「創意工夫の予備時数」であってほしいものです。

過去の実績をみても、病気の流行や自然災害等によって10日以上予備時数で対応せざるを得なくなることはありませんでした。予備時数の過剰な確保ではなく、「ゆとりのある教育課程」の編成をお願いいたします。

未定稿の資料をもとにしているため、今後変更や修正が生じる場合があります。

3 次年度の島根県の学力育成に係る取組の推進について

(令和7年度第3回県・市町村教育長会議・学力育成会議 及び
令和8年度義務教育推進室関連事業オンライン説明会より)

(1) 学びの基盤に関する調査 (たつじんテスト)

① 年度末報告と事業評価について

今年度の実施校(浜田市は全小学校4年生及び一部3年生に実施)に対し、年度末の報告を依頼している。その中で、以下の調査を行いどの段階まで取組が推進され、変容が見られたのかを把握し、来年度の実施につなげていくことを考えている。

①	たつじんテストにより、児童生徒のつまずきに気づくことができた。
②	たつじんテストにより気づいたつまずきを踏まえ、各教科等の支援を考えることができた。
③	授業や生活において、具体的な支援ができている。
④	学校全体で指導や支援の工夫が共有され、授業改善につながっている。
⑤	児童生徒が「分かる」喜びを実感し、主体的に学習意欲が向上している。

② 令和8年度事業について

今年度からの主な変更点

- 学校及び自治体が CBT と PBT を選択できるようにする。
- 小学校1年生 (PBT のみ) での実施まで事業を拡充する。

※県は PBT を推奨

理由：児童生徒の理解把握に有効 (詳細は説明会で)

調査事前・事後報告

- ・実施する学年、人数、PBT か CBT か等を報告する。

提出先 市町村立学校 → 市町村教育委員会 → 県教育委員会

県教育委員会への提出期限は令和9年2月26日(金)

調査実施の流れ

- 1月 実施希望の照会フォーム送付
- 2月 管理職説明会(オンライン)
- 3月 実施希望校、学年、人数の報告
- 4月 実施通知、手引きの送付等
- 5月 実施した学校から随時、調査結果の分析・活用

令和8年度研修の予定

「たっじんテスト」実施校悉皆対面研修

研修名	期日・会場	時間	講師
学びの根っこをぐんぐん 伸ばすプロジェクト「学 びの基盤に関する調査」 研修	5月13日(水) 出雲合同庁舎	13:30~16:30	慶応義塾大学名誉教授 今井むつみ教育研究所所長 今井むつみ氏
	5月14日(木) 浜田合同庁舎	13:30~16:30	
	5月15日(金) 松江合同庁舎 隠岐合同庁舎 島前集合庁舎	13:30~16:30	

(2) 小学校理数教科指導力向上プロジェクトについて

- ① 授業改善リーダー教員による公開授業 指導助言：島根県立大学 磯部年晃 教授

日付	実施校	対象学年	単元
10月29日	益田市立高津小学校	4年生	面積
12月12日	浜田市立周布小学校	5年生	割合
2月5日	松江市立鹿島東小学校	5年生	割合とグラフ

- ② CBT システム運用・活用状況

- 7月よりシステム構築、9月16日より運用開始

現在6問公開している。(4年生「面積」、5年生「分数」、6年生「線対称」)

今年度中に15問程度の公開を行う。

今後、教科書の指導計画に合わせ、評価問題、授業プランを順次公開する。

資料A

積極的な活用をお願いします。

- ③ 令和8年度事業依頼(理科を追加)

- 令和8年度から小学校算数科に加え、小学校理科についても実施する。
- 理数枠採用者を優先し、市教育委員会からは2名、町村教育委員会からは1名の推薦を受け、授業改善リーダー教員として指名する。
- 担当教科の授業を実施している教員を授業改善リーダー教員とする。その中から代表者を選出し、授業プランに基づく授業公開を行う。

(3) 学校図書館活用教育研究事業について

① 令和8年度事業

- 令和7年度と同様の活動を考えている。

関心をお持ちの学校は、お声がけください。

- 本県は、「子ども読書県しまね」として学校図書館教育に力を入れており、司書教諭。学校司書配置率が高く、学校図書館が有効に活用されている。読書離れや不読率の上昇が危惧される中、学校図書館の「読書センター」としての機能をさらに生かすことが求められていると考えている。あわせて、探究的な学びや個に応じた学びを支える「学習センター」・「情報センター」としての機能を充実させることも重要である。これら3つのセンター機能を生かし、学校図書館をさらに活用することで、情報活用能力及び思考力・判断力・表現力の育成を推進されたい。

(4) 英語教育の推進について

① 令和8年度全国学力・学習状況調査に向けた準備

教頭会で状況をお聞きしようと思います。

- 今後の英語の授業において、MEXCBT、また1人1台端末を使用し、聞き取り・即興での発話・録音・キーボード入力等を日常的に行い、操作に習熟しておくことが必須となる。
- 令和8年度全国学力・学習状況調査 CBT サンプル問題
聞き取りは1回しかできない。すぐにカウントタイマーが動き出す。回答の録音は1回のみ。すぐに答える問題がいくつもある。入力する力やはっきりした発音で録音する力など、より実践的な力が求められる。
- 全生徒がマイク付きイヤフォン等を使用する学習が、日常的にできる環境を構築する必要がある。

② 授業改善のポイント

- 英語の「学習過程」における4つの観点
 - ・コミュニケーションの目的・場面・状況の理解
 - ・発信の方向性の決定とコミュニケーションの見通しを立てる
 - ・具体的なコミュニケーション
 - ・言語面、内容面でのまとめと振り返り

③ 今後の指導の方針

- 「中学校卒業段階でCEFR A1 相当以上の力をつける」ために、
 - ・英語の授業を英語で行うこと
 - ・MEXCBT や I C T機器を活用し、聞き取り・即興での発話・録音・キーボード入力などを日常的に行うこと
 - ・パフォーマンステストで英語力をより客観的に把握すること

(5) 令和8年度教職員研修について

①令和8年度新任教職員研修の変更の概要

○改善の意図

- ・他者と協働し課題に取り組む経験を積むことが必要。
→ 新任者同士の結びつきを強め、協働的に取り組む研修へ。

○改善の内容

- ・協働的な学びを大切にした研修の実施
国立三瓶青少年交流の家にて宿泊研修 期日：令和8年8月3日（月）～5日（水）
宿泊研修は、小・中・高・特の新任者が職種によらず、参集し実施
※夏季休業中の宿泊研修のため、授業日の研修を1日減

該当者がいる場合は、研修日程を踏まえて年間行事計画等を立ててください。

第Ⅰ回	第Ⅱ回	第Ⅲ回	第Ⅳ回	第Ⅴ回
5月中旬	6月中旬	8月3日～5日	9月末	2月上旬
2日	2日	3日（2泊3日）	1日	1日

“三瓶研修復活”ではなく、時代に合った内容を見直したうえでの再出発だそうです。

②令和8年度中堅教諭等資質向上研修、専門性向上研修の変更の概要

○改善の意図

- ・教職経験10年の実践を振り返り、ミドルリーダーとしての在り方を見いだす機会が必要
→ より対話型、より探究型の研修にすることで、探究心をもちつつ自立的に学び続けるきっかけとする

○改善の内容

- ・教育センター研修の実施形態の変更

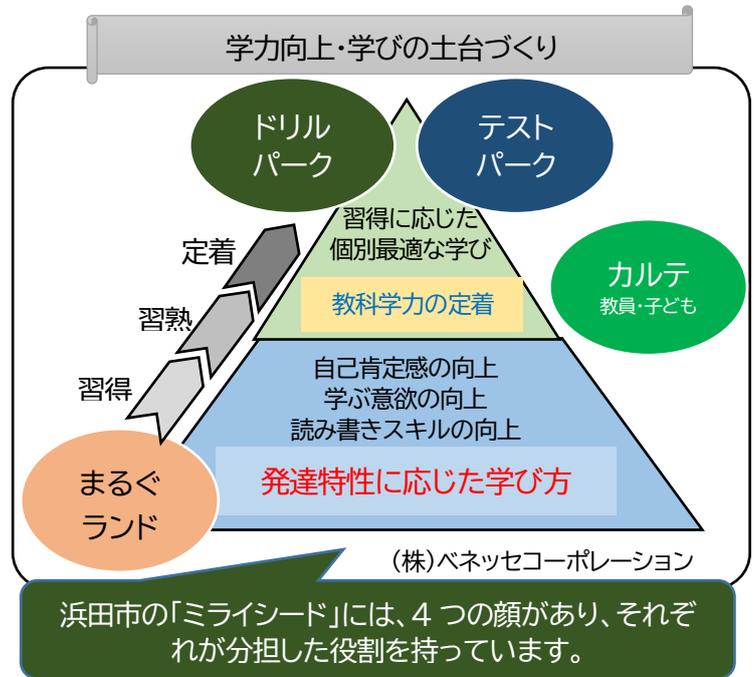
実施形態	令和8年度から	(参考) 令和7年度
集合研修	2日	1日
オンライン研修	0.5日	3日
オンデマンド動画視聴	1日	0.5日
研修日数	3.5日	4.5日

- ・集合研修では、「対話型の研修」を実施
- ・知識構築型の研修は、オンデマンド動画を視聴する形態で実施
- ・第Ⅰ回（5月）及び第Ⅱ回（7月）は、地域ごとに集合研修で実施
島根県教育センター、浜田教育センター、出雲合同庁舎の3会場で実施

中堅教諭等資質向上研修、専門性向上研修が終われば、全員による悉皆研修は終わります。そこで、より対話的で探究的な研修へと変わることになりました。また、研修日は1日減となります。

4 AIドリルについて

7月に導入し、9月から本格的な活用が始まったAIドリルも、それぞれの学校の創意工夫により活用が進んでいます。11月20日(木)、長浜小学校会議室で(株)ベネッセコーポレーションの森本様をオンラインでお招きし、AIドリル活用促進研修会を行いました。今回は、「ドリルパーク」の活用状況や活用方法だけでなく、「テストパーク」「カルテ」などの機能や活用方法などについても詳しく教えていただきました。



テストパークの特徴

主要教科に対応し、観点別に学力の定着度を精緻に確認できるテストを収録しています。また、多様な出題形式で正確に学力を測定します。

カルテとは

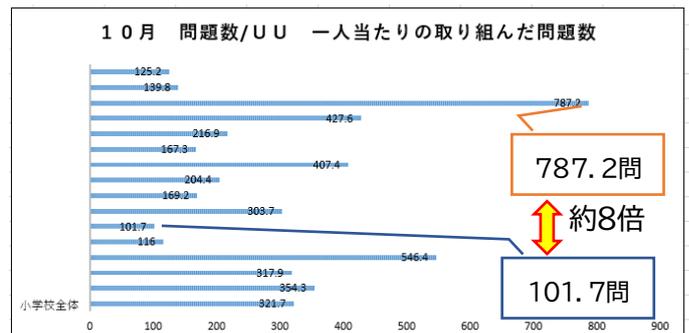
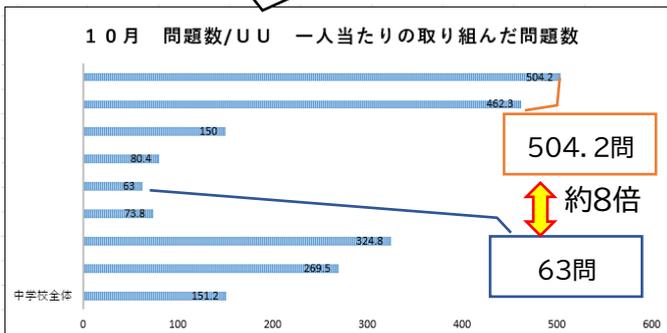
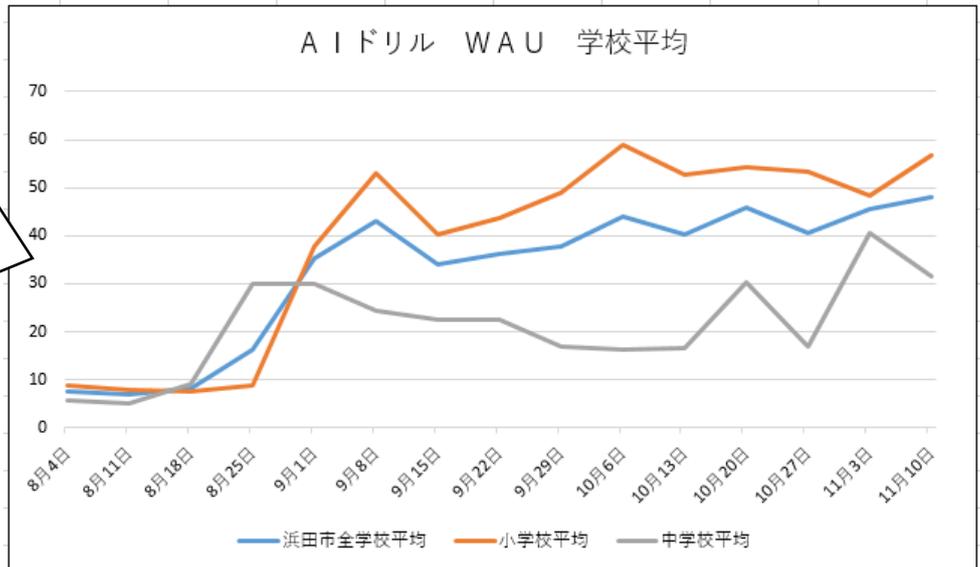
単なる活用量の表示ではなく、子どもの自律的な学びと、先生の指導と評価の質の向上に貢献します。



おかげさまで、WAU値で見る活用率は、右肩上がりです。

しかし、学校ごとに見てみると、格差が広がっています。

10月より、その月に各学校の児童生徒が取り組んだ問題数も提供してもらっています。



たくさん問題に取り組んだ子どものテストの成績が上がってきた、という声を多く聞くようになりました。この約8倍の差が、学力向上につながっているように思えてきました。

5 IPU 環太平洋大学 前田一誠教授の講演より

10月24日（金）、第三中学校校区の学校を会場に第37回島根県算数・数学教育研究大会（浜田大会）が開催されました。その全大会で、浜田市算数・数学授業改善指定校アドバイザーの前田一誠先生（IPU 環太平洋大学次世代教育学部 副学部長）の講演がありました。

参加された先生方から「3つのキーワードとその意図について、理解することができた。タイムマネジメントを自分の課題として、授業改善に取り組みたい。」「隠す・見えなくする、たくさん「やらせる」、ほめるの三つを実践していけるよう、今後の授業づくりを考えていきたいと思いました。「内容を褒める」ことができるよう、ねらいを明確に持って授業を行なっていきたいです。」などといった感想が寄せられる、学びの多い講演でした。すべてを再現できませんが、今後の授業改善につながるなどと思ったことをまとめてみました。

演題 確かな学力を育むための数学的な活動を活かした授業づくり

・確かな学力を付けるために何が必要か、何を变えなければいけないか。目の前の子どもたちは、10年待たずしてVUCAの時代を生きていくことになる。AIで卒論を書いてしまう学生がいる時代、こんな時代に何が必要か。

それは「生きる力」であり、問題解決力、変化への対応力、情報収集・分析力、コミュニケーション力である。それらの力を伸ばすには、①チャレンジした経験量 ②自己選択・自己修正 ③自己肯定感 が必要となる。この3つを持たないと、VUCAの時代は乗り越えられない。これらの要素を日々の授業に盛り込んで、授業を変えていくしかない。

・授業づくりの今日的課題は何か。それは、

① 主体的・対話的で、深い学びへの偏重。

子どもたちが話し合うだけでいいのか。

② 振り返りに対する解釈の狭さ。

振り返りは大事だが、ワンパターンになっていないか。

③ 練習問題の偏り。

計算はちょっとおいて、違うところに目を向けさせたい。

・高校入試の問題を分析すると、我々が大事だと思っている問題と実際に出た問題に「ずれ」があった。「ゴール」が変わってきているのに、「ゴール」への対策が変わらないと対応ができない。偏りがあったはならない。

・授業のどこを変えていくのか。全国学力・学習状況調査の結果で最上位の都道府県と最下位の都道府県の差は「5ポイント」もない。授業をちょっと変えるだけで、その差は小さくなる。何かを変えなければいけない。たとえば、授業の終わり方をちょっと変えてみる。授業をどう終わらせるか。そこがあいまいだと、数字だけを見て答えるようになる。始点と終点を決めて測るのが「長さ」。1m、2mの1や2という数値ではない。

・確かな学力とは何か。本質を確認すること、算数、数学は「立式」が大事であり、計算ではない。ここを間違えると、せっかくの学力を取りこぼしているかもしれない。

・では、授業のどこを変えるのか。

○ 隠す、見えなくする、見えにくくする

○ たくさん「やらせる」

○ ほめる

の「3つのキーワード」を意識したい。

社会やビジネス環境が予測困難
で混とんとしている状況

Volatility（変動性）

Uncertainty（不確実性）

Complexity（複雑性）

Ambiguity（曖昧性）

45

—18

33

あなただったら
この計算間違い
をどのように指
導しますか？

この子は「引けない」経験をしたことがあるのか？
「引く」経験しかないのではないか？

隠す、見えなくする、見えにくくする

そのまま出すのと、隠して出すのでは全然違う。

ただ隠せばいいというものではない。

- ★ 何を隠すのか。
- ★ 何のために隠すのか。
- ★ どこに隠すのか。
- ★ どんな順に見せるのか。

たくさん「やらせる」

いわゆる「ドリル学習」ではない。

これまでの基本的な学習過程（問題解決学習の過程）に、練習問題をどう位置付けるか。

算数・数学科におけるすべての領域内容を対象とする。偏らないことが重要である。

練習問題は、終末場面だけではない。

何を練習させるのか、練習内容と目的を明確に持つことが大事である。

- ★ 求答
- ★ 説明力の定着・強化
- ★ 表現技能の向上

（例）数直線上に表す さくらんぼ図で表す 式変換 位取り表に数を表す

- ★ 既習内容を練習して、考えをもたせる（想起・確認）
- ★ 先取り問題 思考力を持たせる 見通しを持たせる 自信や意欲を持たせる
- ★ 楽しさを感じ やらないと楽しさは感じられない

できるだけ多く練習させる方法とタイムマネジメント。

- ★ 自立解決や交流の時間は必要以上に設定しない
- ★ 必要以上に教師が話をしない 自分の体の中に体内時計をつける
- ★ できる子、やりたい子にはもっとやらせる
その間教師は個別最適化への対応 低位の子への対応 デジタルコンテンツの活用
- ★ 練習時間を終末場面に限定しない

ほめる

姿勢がいいね、ではない。 ほめることは、トレーニングしないと難しい。

- ★ 活動させ、動いたことをほめる
- ★ 内容（数学的な見方・考え方）をほめる
- ★ 「考えられる」ということをほめる

・授業とは、

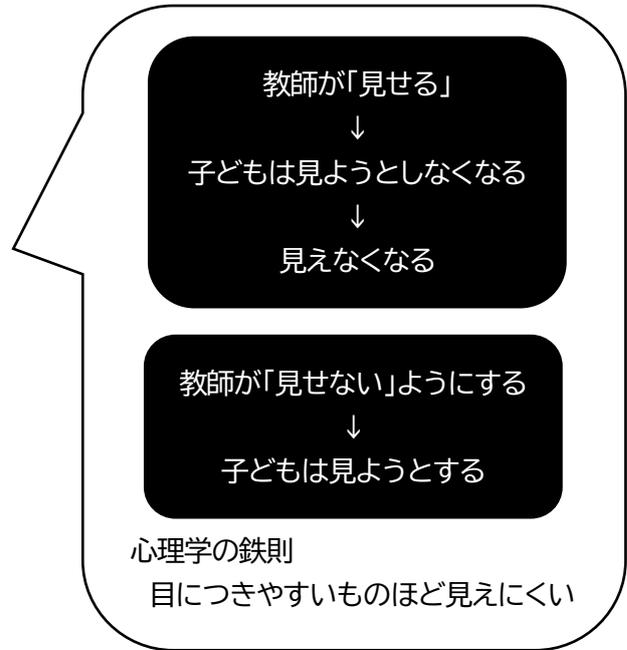
何か（A）を与え、何か（B）を隠し、何か（C）を問い、何か（D）を考えさせ、何か（E）を認識させる コミュニケーションである

・授業にはテンポが大切である。もっと急がせたら時間が生まれるということではない。

ジャンナーの法則によると、22歳と10歳の人の体感時間は、2倍以上の差があり、10秒もたつていたら20秒以上の差を感じてしまう。

・研究協議はこう変わってほしい。

評論から代案へ



いつ授業力を上げるのか。

45分間授業を見ることで精度を上げるために、自分から代案を出す。

「自分だったら…」 教師自身が主体的に、探究的に、問題解決的に学ぶ。

抽象から具体へ

「思考」という言葉を禁句にして協議してみる。

何でもAIが答えてくれる時代。これからの学習者は知らないと言えない時代になった。

具体で語り合うことが重要である。

脱「私」

授業研究をするときに、経験と勘で協議しない

教科書を見ましょう

教科書に正しいことが書かれている。それを見ながら協議しましょう。教科書に書いてないことを入れるには、根拠がいります。

令和7年度 理数教科指導力向上プロジェクト CBTシステムの活用について

資料A

このプロジェクトは、全国学力・学習状況調査を活用した授業改善と児童の学力育成を図る取組です。プロジェクトに参加いただいた県内26名の授業改善リーダー教員（小学校教員）が、全国学力・学習状況調査における本県の課題を踏まえて作成した単元評価問題と授業プランをCBTシステムにより公開しています。

ぜひ、ご活用ください！

このように活用してみよう。

1 単元に入る前に、評価問題・授業プランを確認。

11月・12月公開

第4学年 「分数の足し算・引き算」評価問題・授業プラン

第5学年 「割合とグラフ」評価問題・授業プラン

第6学年 「比の利用」評価問題（力だめしの問題）

2 授業プランを参考に授業実践

- ・ 単元終了後に、児童が評価問題を解けるようになることを意識して授業を行いましょう。
- ・ 授業プランは自校の児童の実態に合わせて工夫しましょう。

単元を終えている場合は、
力だめしの問題として
ご活用ください。

3 評価問題にチャレンジ！！（授業内・家庭学習の課題として）

- ・ CBT (Computer Based Testing：端末を使った試験方式) に慣れましょう。
→ 令和9年度から、全国学力・学習状況調査は全てCBTになります。
- ・ 間違った！解けなかった！その子の課題はどこにあるのでしょうか。
- ・ もう一度、問題にチャレンジしてみよう。
→ 一度実施した問題もコンテンツバンクから繰り返し取り組むことができます。

令和7年度 島根県小学校理数教科指導力向上プロジェクト 全国学力・学習状況調査を活用した 算数科授業改善に向けて

本プロジェクトでは、全国学力・学習状況調査の調査問題をもとに育むべき資質・能力を明確にした授業改善を目指します。県内の教員で組織する授業改善リーダー教員を中心に以下に取り組めます。

- ✓ 調査問題を分析し、育むべき資質・能力を明確にした単元評価問題を作成します。
- ✓ 評価問題を活用した授業プランを作成し、紹介します。
- ✓ 小学校第4学年～第6学年を対象に、一人一台端末を活用して評価問題に取り組み始めるようにします。(子どもが端末に慣れ、起動・入力・保存などの基本操作を円滑に行い、情報の活用や考えの整理・表現ができるよう、ICT活用の推進が一層重要です。なお、令和9年度から小学校でも全国学力・学習状況調査がCBT方式となります。子どもの学力や学習の状況等が適切に反映されるように端末をスムーズに操作できることが求められます。)

自動で採点・集計され、児童の学習状況や授業改善の成果を各学校で確認、授業改善に生かすことができます。

小学校算数科 授業改善のPDCAにCBT (Computer Based Testing) を活用！



令和7年度授業改善リーダー教員：福根 和樹（松江、鹿島東小）／藤井 竜太（松江、乃木小）／南 晃子（安来、赤江小）／三崎 華歩（安来、十津小）／園山 恵（出雲、大津小）／安達由美子（出雲、四路小）／藤原 良太（雲南、阿用小）／藤原 家（雲南、鶴山小）／持田 大（奥出雲、三成小）／須山 尚明（新南、来島小）／佐々木 駿（隠岐の島、五箇小）／三島 健（松江、知夫小）／佐藤 佑一（浜田、周布小）／石橋 知幸（浜田、長浜小）／野上千尋（松江、志字小）／中島 慎輔（大田、久原小）／今田 真琴（江津、柳田小）／波多野 啓人（江津、津宮小）／川本 正樹（川本、川本小）／杉本 高美（美郷、邑留小）／土佐 英明（邑留、堀野小）／大畑 望央（津和野、善原小）／粕井 元 正（益田、吉田小）／小松原 健昌（益田、高津小）／大畑 和恵（吉賀、七日布小）／ほか1名

授業改善リーダー教員が島根県独自の評価問題を作成しています！

第5学年の学習「速さ」についての理解を深める必要があります。

- ✓ 1分間あたりに進む道のり
- ✓ 速さは時間と道のりの関係で表す
- ✓ 【求め方】道のり÷時間＝速さ

評価問題作成イメージ

スタートから折り返し地点までの道のりが1200mのサイクリングイベントがありました。わたるさんは、スタートから折り返し地点までを分速600mで進み、折り返し地点からゴールまで同じ道を分速400mで進み、ゴールしました。スタートから折り返し地点を折り返し、ゴールするまでの全体の平均の速さは分速何mでしょう。(ただし、折り返し時間はかからないことにします)



見童用ページ

見童用ページでは、過去の受検結果を自動で蓄積し、いつでも振り返ることができます。

検定に挑戦すると
島根県全体を舞台上
同年同士でランキングを
競えます！！

計算力検定

- ✓ 九九などの基礎から、暗算力を鍛える複雑な四則演算まで、幅広いレベルに対応



ランキングイメージ

検定一覧

検定名	検定内容
[タ]初級【日本語】	九九の練習
[タ]中級【日本語】	九九の練習
[タ]上級【日本語】	九九の練習
[タ]英単語	九九の練習
たし算ひき算 [1ケタ]	九九の練習
たし算ひき算 [2ケタ]	九九の練習
たし算ひき算【加減マスター】	九九の練習
かけ算 [九九の練習]	九九の練習
かけ算【かけ算マスター】	九九の練習
わり算 [九九の練習]	九九の練習
四則混合【暗算マスター】	九九の練習

[タ] 初級【日本語】 (11/26現在)
平均 82文字/60秒
207文字以上入力成功者 3名
※ [タ] : タイピング

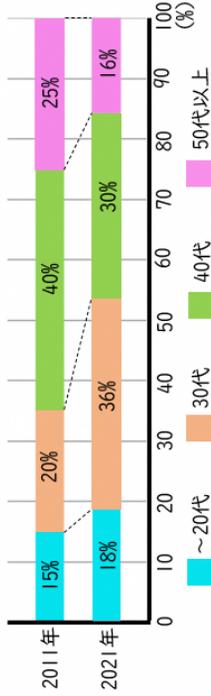
評価問題の一部を紹介します！(CBT上の実際の画面とは仕様が異なります。問題確認用としてご覧ください。)

せいやさんはバスケットボールにきょうみをもっています。せいやさんは、自分の好きなバスケットボールチームについてインターネットを使って調べました。

ほとくの調べたチームの観客動員数について、さらに詳しく調べてみると、「年代別の観客数の割合(グラフ1)」と「年代別の観客数(グラフ2)」を見つけました。[40代の観客数は、2011年より2021年の方が少ない]のは意外でした。



年代別の観客数の割合(グラフ1)



年代別の観客数(グラフ2)



11・12月公開 5年生 割合とグラフ

- (グラフ1)に着目する - せいやさんの考えは「正しい」
- (グラフ2)に着目する - せいやさんの考えは「正しい」
- (グラフ1)に着目する - せいやさんの考えは「正しくない」
- (グラフ2)に着目する - せいやさんの考えは「正しくない」

よしおさんとみれいさんが $\frac{4}{7} + \frac{5}{7}$ の分数の足し算の計算のしかたについて話をしています。



よしお

$\frac{4}{7} + \frac{5}{7} = \frac{9}{14}$ だと考えました。



みれい

$\frac{9}{14}$ は \square を「もとにする数」にして9こ分という意味になるので、この計算はまちがっています。



よしお

では、正しく計算するには、どのように考えるとよいですか。



みれい

$\frac{4}{7}$ と $\frac{5}{7}$ を合わせる場合は「ア」を「もとにする数」として考えます。
 $\frac{4}{7}$ は「ア」が4こ、 $\frac{5}{7}$ は「ア」が「イ」こ。

あわせて「ア」が(4 + 「イ」)として、考えることができます。
だから、 $\frac{4}{7} + \frac{5}{7}$ の答えは「ウ」となります。

11・12月公開 4年生 分数の計算

左の二人の会話の「ア」に当てはまる数を選び、解答欄に入力しましょう。

- ① $\frac{1}{7}$ ② $\frac{1}{9}$ ③ $\frac{1}{14}$
- ④ $\frac{9}{14}$ ⑤ 7 ⑥ 14

左の二人の会話の「イ」に当てはまる数を選び、解答欄に入力しましょう。

- ① 5 ② 7 ③ 9 ④ 14

左の二人の会話の「ウ」に当てはまる分数を解答欄に入力しましょう。

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

評価問題の一部を紹介します！（CBT上の実際の画面とは仕様が異なります。問題確認用としてご覧ください。）

よしおさんとお姉さんは、それぞれ毎月決まったお小遣いをもらっています。2人はお小遣いをためて一緒にゲームを買うことにしました。



ほしいゲームは6000円だね。半分ずつお金をだすなら、一人3000円だね。



私のほうが、毎月お小遣いを多くもらっているから、ゲームを買うときは、私の方が多くお金をだすよ。



どれくらい？



あなたの、1.4倍のお金をだすね。



二人で6000円になるようにするために、ぼくはいくらだすといいのかな？

**11・12月公開
6年生 比の利用**

**9月・10月公開問題も
ご活用ください。**

よしおさんは、おねえさんの何倍のお金をだすことになりましたか。分数で答えましょう。（約分できるときは約分をしましょう。）

$$\frac{\square}{\square} \text{ 倍}$$

よしおさんは、いくら出すことになりましたか？下の枠に入力しましょう。

円

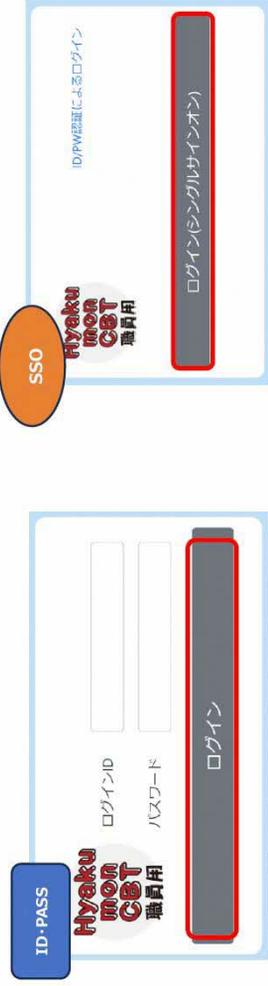
2025	[県] 分数の意味と表し方・分数の加法、減法	小5
2025	[県] 割合（割引）	小5
2025	[県] 割合（増量・割増）	小5
2025	[県] 対称な図形	小6
2025	[県] 平面図形の面積	小4
2025	[県] 折れ線グラフ	小4

テスト実施までの流れ

教員端末:ログイン

! 1つの学校につき、2つのURL（職員用・児童用）があります。

職員用のURLよりログインください。 ※URL内に「t.」が含まれるものが職員用URLです※



教員端末



① 「テスト」メニューを押下

② テスト一覧から、実施したいテストの「実施管理」を押下

※学年：テストの対象学年が表示されます。この学年の児童生徒が受験者追加で選べる対象となります。

問題配信の詳細については、しまねの教育情報web EIOS（以下URL）にも掲載しています。ご確認ください。

<https://eio-shimane.jp/document/shidouka/1752>

※アクセスには、IDとパスワードが必要です。

教員端末

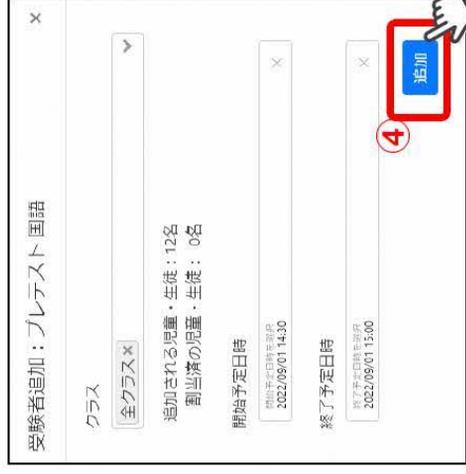
③ 右上の「受験者追加」ボタンを押下



「クラス」から、受験者として追加したいクラスを選択します。「開始予定日時」、「終了予定日時」欄を押下すると、日付と時間を指定するカレンダーが開きます。

教員端末

④ 「追加」を押下することで設定が反映され、受験者追加が完了します



児童端末

⑤ テスト実施日、児童画面の「今日のテスト」をタップ



令和8年度教職員研修について

島根県教育センター

I 令和8年度新任教職員研修の変更の概要

1 改善の意図

- 他者と協働し課題に取り組む経験を積むことが必要
→ 新任者同士の結びつきを強め、協働的に取り組む研修へ

2 改善の内容

- 協働的な学びを大切にした研修の実施
 - ・国立三瓶青少年交流の家にて宿泊研修 **期日:令和8年8月3日(月)~5日(水)**
 - ・宿泊研修は、小・中・高・特の新任者が職種によらず、参集し実施
- ※夏季休業中の宿泊研修のため、授業日の研修を1日減

<令和8年度教育センター研修 日程概要>

第Ⅰ回	第Ⅱ回	第Ⅲ回	第Ⅳ回	第Ⅴ回
5月中旬	6月中旬	8月3日~5日	9月末	2月上旬
2日	2日	3日(2泊3日) 三瓶青少年の家	1日	1日

II 令和8年度中堅教諭等資質向上研修、専門性向上研修の変更の概要

1 改善の意図

- 教職経験10年の実践を振り返り、ミドルリーダーとして在り方を見いだす機会が必要
→ より対話型、より探究型の研修にすることで、探究心を持ちつつ自律的に学び続けるきっかけとする

2 改善の内容

- 教育センター研修の実施形態の変更

実施形態	令和8年度から	(参考)令和7年度
集合研修	2日	1日
オンライン研修	0.5日	3日
オンデマンド動画視聴	1日	0.5日
研修日数	3.5日	4.5日

- ・集合研修では、「対話型の研修」を実施
- ・知識構築型の研修は、オンデマンド動画を視聴する形態で実施
- ・第Ⅰ回(5月)及び第Ⅱ回(7月)は、地域ごとに集合研修で実施
(島根県教育センター、浜田教育センター、出雲合同庁舎の3会場で実施)

三浦龍司選手の市長表敬及び歓迎セレモニーについて

浜田市出身で、東京2025世界陸上競技選手権大会3000m障害において8位入賞し、現在はSUBARU所属の三浦龍司選手が市長を表敬訪問されました。

来庁の際には、歓迎セレモニーを行い、約200人の職員等が拍手やお祝いの言葉で出迎えました。

また、この日の夜には浜田市陸上競技協会が主催する世界陸上2大会連続入賞祝賀会も行われ、懐かしい方たちとのひと時を楽しまれました。

【歓迎セレモニー】令和7年11月10日(月) 15時20分～ 本庁1階正面玄関前

【市長表敬】 令和7年11月10日(月) 15時30分～ 市長応接室

【世界陸上2大会連続入賞祝賀会】

令和7年11月10日(月) 18時30分～20時30分 浜田ワシントンホテルプラザ



来庁時のお出迎えの様子



市長から「浜田の特産品セット」を贈呈



恩師である上ヶ迫さんも同席されました



祝賀会でスピーチをする三浦選手

来年元旦に開催される「ニューイヤー駅伝」に、SUBARU チームのメンバーとして三浦龍司選手が出場される予定です。活躍を期待し、引き続きみなさんの応援をよろしくお願いします。

JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催について

JFA（公益財団法人 日本サッカー協会）が子どもの心身の健全な成長を目的として開催している「夢の教室」について、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

- 1 開催日 令和7年11月18日（火曜日）
- 2 実施小学校及び参加児童数
【午前】三階小学校 20名（5年） 【午後】旭小学校 18名（5年）
- 3 講師情報
【夢センセイ】石島 雄介（インドアバレーボール、ビーチバレーボール）
【アシスタント】式田 高義（サッカー）
- 4 教室の概要
【前半(35分)】体育館でゲームの時間 【後半(55分)】教室で夢先生のトークの時間



ゲームの時間(オープニングで児童を相手にパスを披露)



ゲームの時間(チームワークゲームの様子)



トークの時間(夢を掴むまでの話)



記念撮影

浜田ロータリークラブ モルック競技用具寄贈式について

浜田ロータリークラブからモルック競技用具を寄贈いただきました。

これは、2025-26年度ロータリー財団地区補助金を活用され、市民の健康促進を目的としてモルック体験会の開催にあわせ取り組まれたものです。

市長表敬の際には、取組の主旨や軽スポーツの普及に向けた思いを伝えられ、実際に市長も競技を体験されました。

また、後日開催されたモルック体験会は、72名参加があり、子どもから高齢者までが一緒になって軽スポーツを楽しみました。

【市長表敬】 令和7年11月21日(金) 11時30分～ 庁議室

【寄贈品】 モルック競技用具 10セット、人工芝1コート分

【モルック体験会】 令和7年11月30日(日) 9時～



市長表敬



モルック体験会

エキスパート指導者招聘事業の実施について

浜田市エキスパート指導者（野球競技）である、浜田市出身の元WBC2023野球日本代表コーチ（現北海道日本ハムファイターズファーム総合コーチ）の清水雅治氏が、今年度の活動を行うため帰郷され、12月5日（金）には市長を表敬訪問し、近況と今年度の活動について報告されました。

本事業は浜田市野球連盟との共催により、12月6日（土）・7日（日）には市内小中学生を対象とした野球合同練習会で技術指導、6日（土）の夕方には市内の指導者を対象とした講演会を行いました。

野球合同練習会は約130名、講演会は約15名が参加し、真剣な表情で現役プロ野球コーチの指導を受け、充実した時間を過ごしました。



市長から改めて委嘱状を交付



市長表敬の様子



野球合同練習会の様子

資料12

令和7年12月22日
教育委員会定例会資料
スポーツ振興課

第34回浜田一益田間駅伝競走大会（しおかぜ駅伝）の結果

◎12月14日（日）開催

参加チーム数 33チーム（前回34チーム）



【上位チームの成績】

順位	第34回(40.1km)		第33回(39.5km)	
第1位	雪舟益田	2:05:25	浜田A	2:05:20
第2位	浜田A	2:07:30	松江	2:06:37
第3位	韋駄天雲南	2:08:21	出雲	2:06:46

④松江 ⑤出雲 ⑥奥出雲 ⑦雲南三掛吉 ⑧邑南瑞穂 ⑨斐川 ⑩平田

【浜田市5チームの成績】

*「キズナ」と「たすき」を胸に、日本海の潮風が吹きすさぶ師走の石見路を駆け抜け観る人すべてに感動と勇気を与えてくれました。

旭は単独でのチーム構成が難しかったため、浜田と混成チームでの出場となりました。

チーム名	第34回		第33回(39.5km)	
浜田A	第2位	2:07:30	第1位	2:05:20
浜田B	第14位	2:17:22	第5位	2:08:27
三隅	第16位	2:18:35	第11位	2:12:05
金城	第21位	2:22:36	第19位	2:19:32
弥栄	第32位	2:39:20	第34位	2:35:24

【個人・チーム優秀表彰】 ※浜田市5チーム受賞者掲載

【区間新記録賞】	佐々木 敦弘 (浜田A：一般男子(3区))
	福濱 駿 (浜田A：一般男子(6区))

【区間10位以内（※浜田市5チームのみ掲載）】

区間(距離)	種別	氏名(区間順位・チーム名)
1区(2.4km)	中学以上女子	三浦 璃緒(3位：浜田B)、釜江 由來(4位：浜田A)
2区(6.2km)	一般男子	金坂 裕貴(2位：浜田A)、小林 遼太郎(6位：金城)
3区(7.4km)	一般男子	佐々木 敦弘(2位：浜田A)、大賀 徹(8位：浜田B)
4区(3.1km)	中学男子	田中 陽翔(2位：浜田B)、甲斐 琥太郎(7位：浜田A) 美浦 杜樹(9位：弥栄)
5区(1.8km)	中学女子	伊藤 光花(9位：三隅)
6区(4.1km)	一般男子	福濱 駿(1位：浜田A)
7区(6.5km)	一般男子	新田 大(7位：浜田A)
8区(8.6km)	一般男子	多原 大和(6位：浜田A)

第6回及び第7回石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会の会議結果 について

第6回及び第7回石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会の会議結果について下記のとおり報告します。

記

1 第6回石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会

- (1) 日時：令和7年11月18日（火）18時30分～20時10分
- (2) 場所：浜田市立中央図書館 多目的ホール
- (3) 出席者：委員13人（欠席1人）
- (4) 議題

協議事項 「石見神楽保存・伝承拠点基本構想（案）」について

2 第7回石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会

- (1) 日時：令和7年12月9日（火）18時30分～20時20分
- (2) 場所：浜田市立中央図書館 多目的ホール
- (3) 出席者：委員9人（欠席5人）
- (4) 議題

協議事項 「石見神楽保存・伝承拠点基本構想（案）」について

3 今後の流れ

検討委員会については、第7回検討委員会で終了予定であったが、基本構想（案）について複数の修正意見があり、とりまとめに至らなかったため、今後第8回検討委員会を追加で開催予定。